

誰でもできる 動画編集4

取扱説明書

※シリアルナンバーは、同梱されている
「インストールガイド」に貼付されています。

操作方法

画面・各部の説明

よくあるお問い合わせ

お問い合わせ窓口

目次

動作環境・ご注意	03
インストール方法とアンインストール方法	04～07
起動方法	08～09
動画編集の概要と手順	10～11
手順1 グループを作成する	12
手順2 動画・画像を追加・編集する	
動画ファイルを追加する	13～14
動画ファイルの再生範囲を設定する	15～16
動画ファイルの音声設定をする	17
動画ファイルにトランジション(切替効果)をつける	18～19
動画ファイルにエフェクトをかける	20～21
動画ファイルにフレーム素材をつける	22～23
画像ファイルを追加する	24～25
画像ファイルの表示時間を設定する	26
収録されている画像素材を追加する	27～28
動画・画像の順番を入れ替える	29～30
手順3 音楽を追加・編集する	
音楽ファイルを追加する	31
音楽ファイルの再生範囲を設定する	32～33
音楽ファイルの効果設定をする	34
手順4 文字を追加・編集する	
文字を追加する	35
文字の表示時間を設定する	36
文字の表示位置を設定する	37
手順5 編集した動画を保存する	38
手順6 編集した動画を出力する	39～40
画面・各部の説明 (誰でもできる動画編集4)	41～52
付属ソフト「動画コンバーター」	
動画コンバーターで動画・音楽を読み込める形式に変換する	53～54
動画コンバーター 画面説明	55
付属ソフト「CDリッピングツール」	
CDリッピングツールでCDの音楽を読み込める形式にする	56
CDリッピングツール 画面説明	57～58
付属ソフト「誰でもできる写真編集Lite2」	
誰でもできる写真編集Lite2で写真を編集する	59～66
誰でもできる写真編集Lite2 画面説明	67～69
よくあるお問い合わせ	70～75
お問い合わせ窓口	76～77

動作環境・ご注意

動作環境

- Windows 7 / 8.1 / 10
※Mac OSには対応しておりません。
- CPU：Intel プロセッサ 2GHz以上（または同等の互換プロセッサ）
- メモリ：2GB以上
- ビデオメモリ：32MB以上
- モニター：1280×1024以上の解像度で色深度32bit True Color以上の表示をサポートしている環境
※画面の解像度が1280×1024未満、画面の文字サイズ設定によっては『誰でもできる動画編集4』の画面が正常に表示されません。
- CD-ROM：倍速以上
- ハードディスク：2GB以上の空き容量 ※別途システムドライブ上にデータ保存の為の空き容量が別途必要です。
- その他：インターネット接続環境必須
※PDFマニュアルの閲覧ソフトのインストールやアップデートの確認、YouTubeへ投稿を行う際にはインターネット接続環境が必要です。
- 対応ファイル形式：
〈誰でもできる動画編集4〉……………【読み込み（動画）】AVI / MPEG1 【読み込み（画像）】BMP / JPEG / PNG 【読み込み（音楽）】WAV / MP3
【保存（動画）】MPEG1 / MP4 / AVI
〈動画コンバーター〉……………【読み込み（動画）】VOB(DVDビデオモード) / AVI / FLV / MPEG1 / MOV / MP4 【保存（動画）】MPEG1
【読み込み（音楽）】MP3 / WAV / M4A / AAC 【保存（音楽）】WAV
〈誰でもできる写真編集Lite2〉………【読み込み（画像）】BMP / JPEG / PNG 【保存（画像）】BMP / JPEG / PNG
〈CDリッピングツール〉……………【読み込み】読み込みができるコピープロテクションが施されていないCD
【保存（音楽）】WAV / MP3

ご注意

- 【OSについて】
※上記OSが正常に機能し、OSの最低動作環境を満たしていることが前提です。
※日本語版32bitOSのみの対応です。各種ServerOSには対応しておりません。64bitOSでは、WOW64(32bit互換モード)で動作します。
※Windows 8.1 / 10では、デスクトップモードのみ対応です。
※最新のサービスパック(SP)及び各種パッチが適用されている環境が前提です。
※管理者権限を持ったユーザーでお使いください。
※マイクロソフトのサポート期間が終了しているOSでの動作は保証いたしません。また、弊社ユーザーサポートも対象外です。
- 【ご注意】
※他のソフトとの互換性はありません。
※パソコン環境によっては、パソコンの動作に遅延等が見られる場合もありますのでご注意ください。
※対応ファイルの再生に必要なコーデック、フィルター等が必要です。お使いのパソコン上で正常に再生できる動画ファイル・音声ファイルのみの対応となります。
※本ソフトは全てのファイルの入力、出力を保証するものではありません。
※画像・品質は元の画像に依存します。
※動画のサイズは4の倍数で設定してください。
※作成した動画のサイズは設定内容により変わります。
※本ソフトをスムーズに動作させる為には処理速度の速いCPU、RAMメモリに十分余裕がある状態のパソコンにインストールしてご使用されることを推奨します。
※作成した動画を再生するには別途再生環境が必要です。
※収録ファイル以外にお使いのパソコンのフォントからも選択できますが、一部のフォントは使用できない場合があります。
※BMP / JPEG / PNGファイルは、一般的なWindows標準のファイルを基準としています。特殊なファイル（CMYKモードの物や、Web表示に特化したファイル等）は、本ソフト上では正常に読み込めない場合があります。
※本製品を使用することにより得られる効果は、お客様の環境により異なる為、効果を保証するものではありません。
※本製品を運用された結果の影響につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。
- 【動画コンバーターについて】
※対応しているDVD動画はVOB(DVDビデオモード)のみとなります。デジタル放送を録画したDVDやDVD-VRモードやCSS、CPRM、CPPM等のコピープロテクション(技術的保護手段)が施されているDVD動画を変換することはできません。
※DVD動画はチャプターごとに変換します。
※変換ファイル一覧に動画と音楽ファイルが入っている場合は、WAV形式での変換になります。
※全てのファイルの入力、出力を保証するものではありません。
- 【CDリッピングツールについて】
※コピープロテクションが施されているCDは対応していません。
※CDリッピングツールのCDドライブを開閉する機能はパソコンの環境によって使用できない場合があります。
※全てのファイルの入力、出力を保証するものではありません。
- 【サポートについて】
※弊社ではソフトの動作関係のみのサポートとさせていただきます。また、製品の仕様やパッケージ、ユーザーサポートなどすべてのサービス等は予告無く変更、または終了することがあります。予めご了承ください。
※パソコン本体や各種ハードウェア、また各種ソフトウェアについてのお問い合わせやサポートにつきましては、各メーカーに直接お問い合わせください。
- 【その他】
※本ソフトを著作者の許可無く、賃貸業等の営利目的で使用することを禁止します。改造、リバースエンジニアリングすることを禁止します。
※本ソフトのソフトウェアの再配布・貸与・レンタル・中古品としての取引は禁止します。
※本ソフトを複数のパソコン上で使用するには台数分のソフトを必要とします。
※本ソフトは1ソフト・1PC・1ユーザーとなります。
※本ソフトにはネットワーク上でデータを共有する機能はありません。また、ネットワークを経由してソフトを使用することはできません。
※本ソフトを運用された結果の影響につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。また、本ソフトに瑕疵が認められる場合以外の返品はお受け致しかねますので予めご了承ください。
※著作権者の許諾無しに、画像・イラスト・文章等の内容全て、もしくは一部を無断で改変・頒布・送信・転用・転載等は法律で禁止されております。
※著作権法を厳守してご利用ください。著作権により保護されている写真や音楽・音声データ等を本製品で使用了ことにより生じたトラブルに関しましては一切責任を負いかねます。
- 【商標について】
※Microsoft、Windows、Windows 7、Windows 8.1、Windows 10は、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。
※Mac OSは米国および他の国のApple Inc.の登録商標または商標です。
※Intelはアメリカ合衆国および他の国におけるIntel Corporationの登録商標または商標です。
※YouTubeはGoogle Inc.の商標または登録商標です。
※その他記載されている会社名・団体名及び商品名などは、商標又は登録商標です。
※本製品は、株式会社アイアールティーのオリジナル製品です。

インストール方法とアンインストール方法

インストール方法

お使いのパソコンに『誰でもできる動画編集4』をインストールします。

本ソフトをインストールする前に、次の項目をご確認ください。

○ハードディスクの空き容量

2GB以上の空き容量(インストール時)

※これ以外にシステムドライブ上にデータ保存の為の空き容量が必要です。

○管理者権限について

インストールするパソコンの管理者権限を持っているユーザーがインストールを行ってください。

○アプリケーションソフトの停止

インストールする前にウイルス対策ソフトなどの常駐ソフトや他のアプリケーションを停止してください。

※Windows OSやお使いのパソコンそのものが不安定な場合も、正常にインストールが行われない場合があります。

1 本ソフトのCD-ROMを CD-ROMドライブに入れてください。

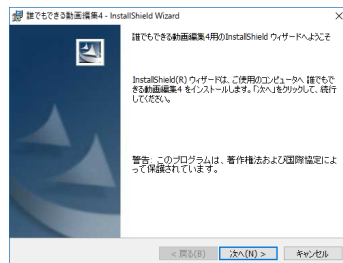
CD-ROMが認識されましたら、自動でセットアップが始まります。右のような画面が表示されましたら、**次へ** ボタンをクリックしてください。

パソコンの設定によっては自動でセットアップが始まらない場合があります。

その場合は、

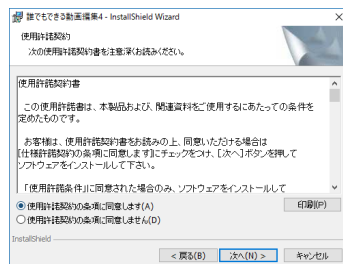
[PC(※)]→[CD-ROM]→[SETUP.EXE]をダブルクリックしてください。また、あわせて7ページを参照してください。

※Windows 10、.8.1の場合は[PC]
Windows 7の場合は[コンピューター]



2 使用許諾契約の内容を確認してください。

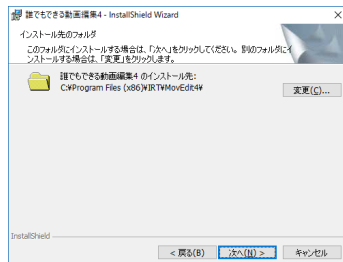
使用許諾契約書の内容を確認し、**使用許諾契約の条項に同意します**をクリックして選択した後、**次へ** ボタンをクリックしてください。



インストール方法とアンインストール方法

3 インストール先のフォルダーを確認してください。

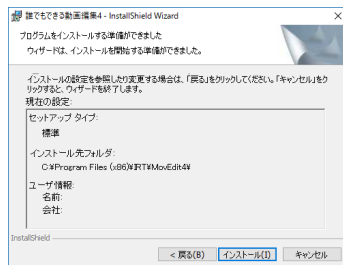
この画面からインストール先を選択できます。
インストール先を変更しない場合は **次へ** ボタンをクリック、
インストール先を変更する場合は **変更** ボタンをクリック
してください。
※通常は、インストール先を変更しなくても結構です。



4 設定の内容を確認してください。

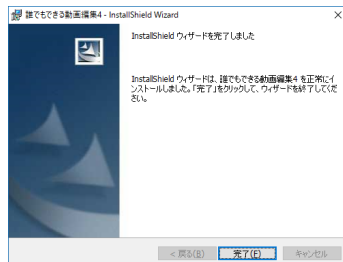
確認用の画面が表示されます。
よろしければ **インストール** ボタンをクリックしてください。

インストールが始まります。



5 インストール完了！

インストールが正常に終了すると右のような画面が表示
されますので **完了** ボタンをクリックしてください。



インストール方法とアンインストール方法


アンインストール方法

お使いのパソコンから『誰でもできる動画編集 4』をアンインストール(削除)する場合の操作方法です。


本ソフトを起動している場合は終了してください。

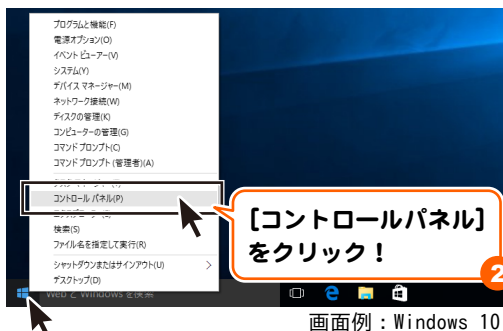
1 「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」を選択します

Windows 10、Windows 8.1の場合

スタートボタン  を右クリックします。
右クリックメニューが表示されますので
「コントロールパネル」→
「プログラムのアンインストール」を選択
します。

Windows 7の場合

スタートボタン  をクリックして
「コントロールパネル」→
「プログラムのアンインストール」を選択
します。



2 ソフトを選択して、アンインストールを実行します

プログラムと機能画面※が表示されますので、
アンインストールするソフトをクリックして
選択し、「アンインストール」ボタンを
クリックします。

確認画面が表示されますので、内容を確認
してアンインストールを行ってください。

※ **1** の右クリックメニューで
「プログラムと機能」を選択して表示
することもできます。
お使いのOS、パソコンによって異なる場合が
あります。



インストール方法とアンインストール方法

インストール中、またはアンインストール中に下のような画面が表示された場合

次の手順で作業を続けてください。



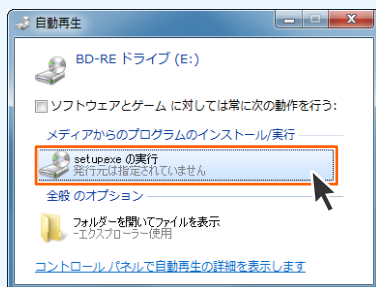
Windows 10で[自動再生]画面が表示された場合

[setup.exeの実行]をクリックしてください。



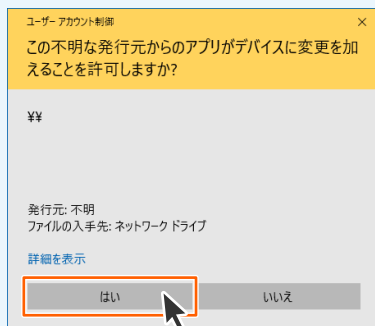
Windows 8.1で[自動再生]画面が表示された場合

[setup.exeの実行]をクリックしてください。



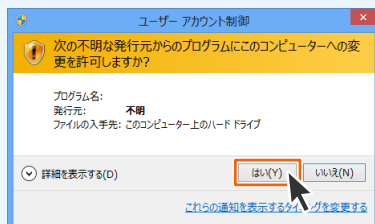
Windows 7で[自動再生]画面が表示された場合

[setup.exeの実行]をクリックしてください。



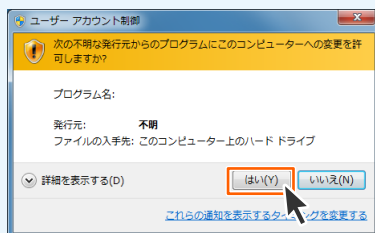
Windows 10で[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合

はい ボタンをクリックしてください。



Windows 8.1で[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合

はい ボタンをクリックしてください。



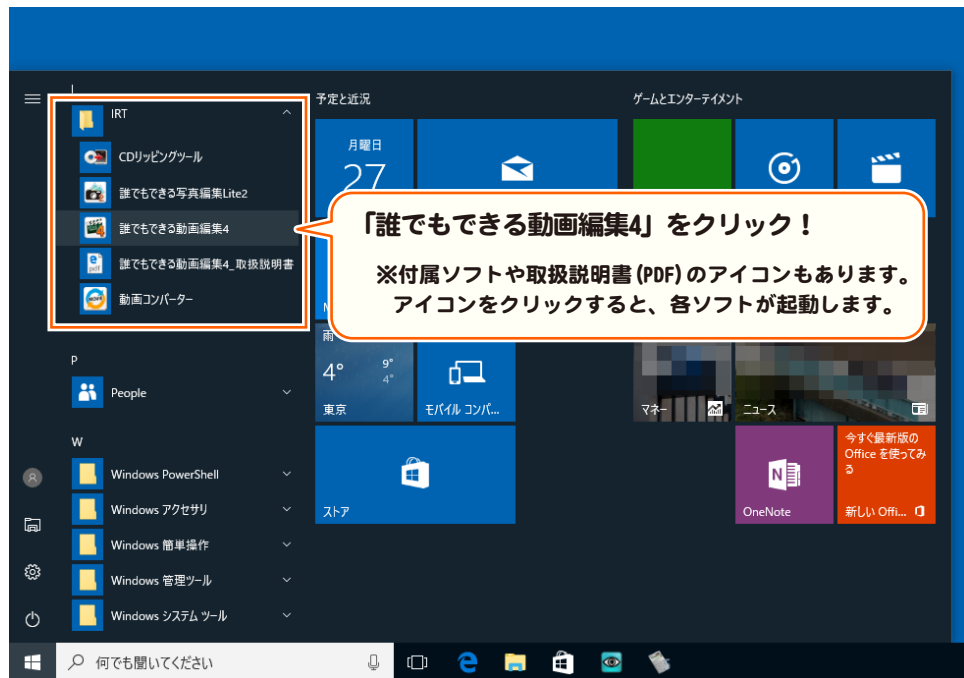
Windows 7で[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合

はい ボタンをクリックしてください。


起動方法


より良い環境でソフトを使用していただくために、IRTホームページ (<http://irtnet.jp/>) をご確認ください、アップデートを行うことをおすすめいたします。アップデートはソフト上で発生している問題等の修正や、より使いやすく改良が行われている場合があります。

スタートメニュー (Windows 7、Windows 10) からの起動



画面例:Windows 10

Windows 10 の場合、デスクトップ左下のスタートボタン  をクリックして「I」→「IRT」→「誰でもできる動画編集4」をクリックしますと、本ソフトが起動します。


Windows 7の場合、デスクトップ左下のスタートボタン  をクリックして「すべてのプログラム」→「IRT」→「誰でもできる動画編集4」→「誰でもできる動画編集4」をクリックしますと本ソフトが起動します。

※付属ソフト「誰でもできる写真編集Lite2」「動画コンバーター」「CDリッピングツール」のアイコンをクリックすると、各ソフトが起動します。

起動方法

Windows 8.1からの起動



Windows 8.1の場合、スタート画面の画面左下に表示されている  ボタンをクリックします。アプリ画面の「IRT」→「誰でもできる動画編集4」をクリックしますと、本ソフトが起動します。

デスクトップショートカットからの起動

本ソフトをインストールすると、デスクトップ上に下記のようなショートカットアイコンが作成されます。



誰でもできる動画編集4
デスクトップショートカットアイコン



付属ソフト
「CDリッピングツール」
デスクトップショートカットアイコン



付属ソフト
「誰でもできる写真編集Lite2」
デスクトップショートカットアイコン



誰でもできる動画編集4
_取扱説明書
デスクトップショートカットアイコン

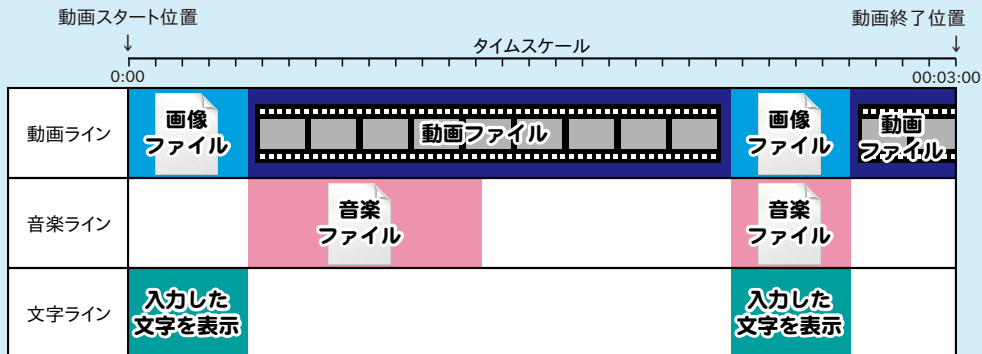


付属ソフト
「動画コンバーター」
デスクトップショートカットアイコン

動画編集の概要と手順

本ソフトでは、**動画・画像・音楽・文字**を、タイムライン上に配置します。
配置した動画・画像・音楽・文字の再生時間、再生範囲、再生位置などを編集して、**グループ**として保存します。

作成例イメージ



動画ラインについて

動画ラインには、動画ファイルと画像ファイルを追加します。
動画ラインに追加した動画・画像ファイルは、動画ライン上で間隔をあけずに詰めて配置されます。
対応ファイル形式は、MPEG1 / AVI形式の動画ファイル、BMP / JPEG / PNG形式の画像ファイルです。

①動画を再生する前に、音楽や文字を再生したい場合は…
動画の前に画像を配置して調整！

②2つの動画を続けて再生したくない時などは…
動画の間に画像ファイルを配置して調整！



音楽ラインについて

音楽ラインに追加した音楽ファイルは、
任意の位置に配置できます。
対応ファイル形式は、WAV / MP3 です。

複数の音楽ファイルの間隔は
詰められず、任意の位置に配置！



動画編集の概要と手順

文字ラインについて

入力した文字は、文字ライン上の任意の位置に配置できます。

任意の位置で
入力した文字を表示！

文字ライン	入力した 文字を表示	入力した 文字を表示
-------	---------------	---------------

動画編集の手順

ここでは、以下のように画像、動画、音楽、文字を組み合わせた動画を作成する手順を説明します。
※説明にあるすべての操作を行う必要はありませんので、必要のない項目は飛ばしながらお進みください。

動画ライン	画像 ファイル	動画 ファイル	画像 ファイル	動画 ファイル
音楽ライン		音楽 ファイル	音楽 ファイル	
文字ライン	入力した 文字を表示		入力した 文字を表示	

手順1. グループを作成する

手順2. 動画・画像を追加・編集する

- 動画ファイルを追加する
- 動画の再生開始時間を設定する
- 動画の再生終了時間を設定する
- 動画の音声設定をする
- 動画にトランジション(切替効果)をつける
- 動画にエフェクトをかける
- 動画にフレーム素材をつける
- 画像ファイルを追加する
- 画像の表示時間を設定する
- 収録されている画像素材を追加する
- 追加した動画・画像の順番を入れ替える

手順3. 音楽を追加・編集する

- 音楽ファイルを追加する
- 音楽ファイルの再生開始時間を設定する
- 音楽の終了時間を設定する
- 音楽の開始位置を設定する
- 音楽の効果設定をする

手順4. 文字を追加・編集する

- 文字を追加する
- 文字の表示時間を設定する
- 文字の表示位置を設定する

手順5. 編集した動画を保存する

手順6. 編集した動画を出力する

手順1 グループを作成する

本ソフトでは、動画や画像をつなぎあわせ、そこに音楽や文字を付け加えて動画を作成します。
作成した動画は1つのグループとして保存されます。
まずはじめに、新規でグループを作成します。

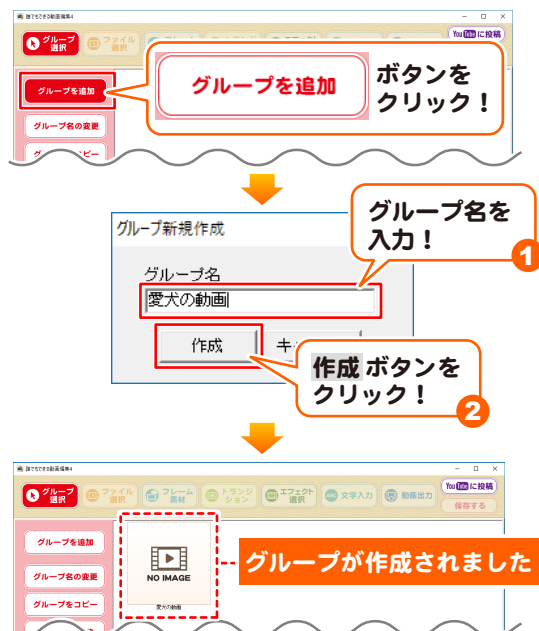
1 グループを作成する

「誰でもできる動画編集4」を起動すると、
(起動方法は、8～9ページをご参照ください。)
グループ選択画面が表示されます。

グループを追加

ボタンをクリックします。

グループ新規作成画面が表示されますので、
グループ名の欄に、作成する動画のファイル名を
入力して、**作成** ボタンをクリックすると、
グループが作成されます。



2 グループを開く

作成したグループを開いて、動画編集を始めます。

編集するグループを選択して、

グループを開く

ボタンをクリックします。

グループが開き、ファイル選択画面に切り替わります。
※グループをダブルクリックすると、同様にファイル
選択画面に切り替わります。

ファイル選択画面に切り替わりました



手順2 動画・画像を追加・編集する

動画ファイルを追加する

動画ファイルは、タイムラインまたはストーリーボードに追加します。

※タイムライン、ストーリーボードについての説明は、10～11ページ、43ページをご覧ください。

【読込対応形式】 AVI / MPEG1



ボタンをクリックして
ファイル選択画面を表示します。



ボタンをクリックします。
ファイル保存場所の欄で、動画ファイルが保存
されている場所をダブルクリックします。
ファイル表示欄に動画ファイルが一覧表示され
ますので、追加する動画ファイルを選択して、
タイムラインまたは、ストーリーボードに
ドラッグ&ドロップで追加します。



ストーリーボード上で動画ファイルを追加する場合

※ストーリーボードは、動画・画像ファイルを追加・編集するための表示機能です。

動画・画像ファイルに、フレーム素材やトランジション、エフェクトを付ける時もストーリーボード表示にします。

ストーリーボードを表示 ▶ ボタンをクリックして
ストーリーボード表示にします。

追加する動画ファイルをストーリーボードへ
ドラッグします。

ストーリーボードを表示 ▶ ボタン
をクリックして
ストーリーボード表示にする！



手順2 動画・画像を追加・編集する

タイムライン上で動画ファイルを追加する場合

タイムラインを表示 ▶ ボタンをクリックして
タイムライン表示にします。

動画ファイルを動画ラインにドラッグします。

タイムラインを表示 ▶ ボタン
をクリックして
タイムライン表示にする！

ストーリーボードを表示 ▶
タイムライン

1



動画ファイルを
動画ラインにドラッグ！

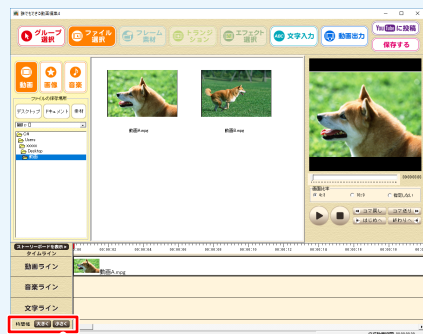
2



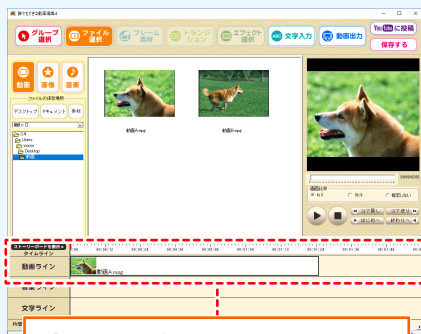
タイムラインの時間幅を調整して表示する

タイムラインの時間幅を調整して表示すると、編集作業がやりやすくなります。

例：時間幅を大きくした場合



時間幅 **大きく** **小さく**
「大きく」「小さく」ボタンを
クリックして時間幅を調整！



「大きく」ボタンをクリックして
時間幅を調整！
動画ファイル全体がスクロールせずに
表示されます。

手順2 動画・画像を追加・編集する

動画ファイルの再生範囲を設定する

追加した動画ファイルを部分的に使いたい場合は、動画ファイルの前後の部分を切って、再生範囲を設定します。

1 編集する動画をタイムライン上で選択する

タイムラインを表示 ▶ ボタンをクリックしてタイムライン表示にします。

動画ライン上にある動画を選択します。
選択すると左右に赤いバーが表示され、画面中央に動画の設定画面が表示されます。

タイムラインを表示 ▶ ボタンをクリックしてタイムライン表示にする！

ストーリーボードを表示 ▶
タイムライン

3 動画の設定画面が表示されます



2 動画の開始時間を設定する

例えば、動画の最初の4秒間を切りたい場合は、選択状態にある動画の左にある赤いバーを、右ヘドレッジして移動させると、移動した部分の動画をカットして開始時間を変更します。

[再生する範囲]の開始時間が

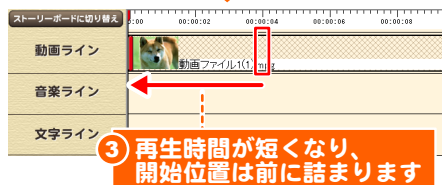
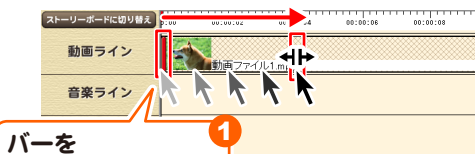
00:00:00:00から00:00:04:00に変わります。

細かい時間の設定は、**- +** ボタンをクリックして調整してください。

再生する範囲	
開始時間	00:00:00:00 - +
終了時間	00:01:25:00 - +

再生する範囲	
開始時間	00:00:04:00 - +
終了時間	00:01:25:00 - +

開始時間が
変更されました



手順2 動画・画像を追加・編集する

3 動画の終了時間を設定する

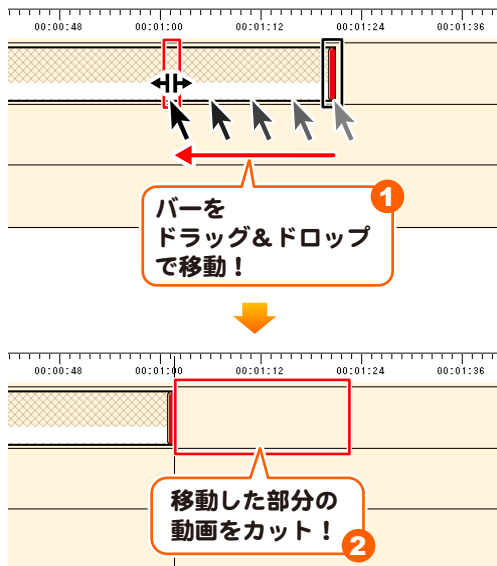
例えば、動画の最後の数秒間を切りたい場合は、選択状態にある動画の右側の赤いバーを左へドラッグして移動させると、移動した部分の動画をカットして終了時間を変更します。

例では、[再生する範囲] の終了時間が変わり、再生する範囲が短くなりました。
細かい時間の設定は、**- +** ボタンをクリックして調整してください。

再生する範囲	
開始時間	00:00:04.00 - +
終了時間	00:01:25.00 - +

再生する範囲	
開始時間	00:00:04.00 - +
終了時間	00:01:05.80 - +

**終了時間が
変更されました**



手順2 動画・画像を追加・編集する

動画ファイルの音声設定をする

1 編集する動画をタイムライン上で選択する

タイムラインを表示 ▶ ボタンをクリックしてタイムライン表示にします。

動画ライン上にある追加した動画を選択します。選択すると左右に赤いバーが表示され、動画の設定画面が表示されます。

タイムラインを表示 ▶ ボタンをクリックしてタイムライン表示にする！

ストーリーボードを表示 ▶
タイムライン

3 動画の設定画面が表示されます



2 動画ファイルの音声設定をする

動画ファイルの音声を使用する場合は、「動画の音声を使用する」に、チェックを入れます。

さらに、フェードイン、フェードアウトの効果を付けたい場合は、使用したい効果にチェックを入れます。

☒ 動画の音声を使用する

☒ フェードイン

☒ フェードアウト

音量 100%

動画の音声を使用する場合はチェックを入れる！



手順2 動画・画像を追加・編集する

動画ファイルにトランジション（切替効果）をつける

動画ファイルごとに、再生開始時のトランジション（切替効果）をつけることができます。

1 ストーリーボード表示にする

ストーリーボードを表示 ▶ ボタンをクリックしてストーリーボード表示にします。



ボタンをクリックしてトランジション画面を表示します。

ストーリーボードを表示 ▶ ボタン
をクリックして
ストーリーボード表示にする！



3 トランジション画面が表示されます

2 動画ファイルにトランジション（切替）効果をつける

ストーリーボードにある動画ファイルを選択します。

画面左側のトランジションの一覧で、トランジションの名称をクリックすると、右側にトランジション効果のイメージをプレビュー表示します。

使用するトランジションを選択しましたら、



ボタンをクリックします。



トランジション（切替効果）をつける動画ファイルを選択！

手順2 動画・画像を追加・編集する

確認画面が表示されますので、内容を確認し、**はい** ボタンをクリックします。

動画に、設定した効果のマークが表示されます。

トランジションを変更する場合は、動画を選択して、変更したいトランジションを選択し、

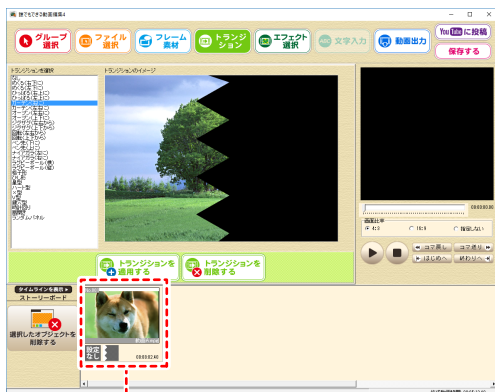
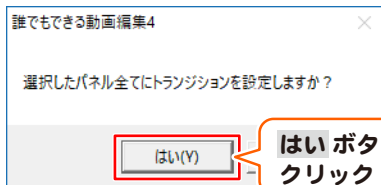


ボタンをクリックすると
前回設定したトランジションと差し替わります。

トランジションを削除する場合は、
動画を選択して、



ボタンをクリックすると
トランジションが削除されます。



トランジション (切替効果) の
マークが表示されます

手順2 動画・画像を追加・編集する

動画ファイルにエフェクトをかける

動画ファイルごとに、エフェクト(画像処理効果)をかけることができます。

1 ストーリーボード表示にする

ストーリーボードを表示 ▶ ボタンをクリックしてストーリーボード表示にします。



ボタンをクリックしてエフェクト選択画面を表示します。

ストーリーボードを表示 ▶ ボタン
をクリックして
ストーリーボード表示にする！



3 エフェクト選択画面が表示されます

2 動画ファイルにエフェクトをかける

ストーリーボードにある動画ファイルを選択します。

画面左側のエフェクトの一覧で、エフェクトの名称をクリックすると、右側にエフェクトのイメージがサンプル画像でプレビュー表示されます。

使用するエフェクトを選択したら、



ボタンをクリック

します。

**エフェクトを
選択！**

**エフェクトを
かける動画を選択！**



手順2 動画・画像を追加・編集する

確認画面が表示されますので、内容を確認し、**はい** ボタンをクリックします。

動画に、設定した効果のマークが表示されます。

エフェクトを変更する場合は、動画を選択して、変更したいエフェクトを選択し、

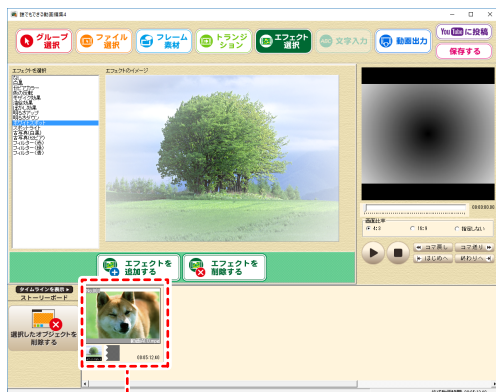
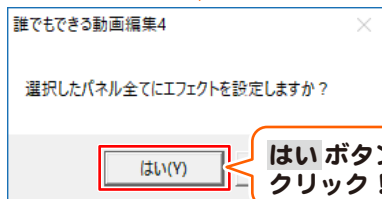


ボタンをクリックすると前回設定したエフェクトと差し替わります。

エフェクトを削除する場合は、動画を選択して、



ボタンをクリックするとエフェクトが削除されます。



↑
エフェクトのマークが表示されます

手順2 動画・画像を追加・編集する

動画ファイルにフレーム素材をつける

動画ファイルごとに、収録されているフレーム素材をつけることができます。

1 ストーリーボード表示にする

ストーリーボードを表示 ▶ ボタンをクリックしてストーリーボード表示にします。



ボタンをクリックしてフレーム素材画面を表示します。

ストーリーボードを表示 ▶ ボタンをクリックしてストーリーボード表示にする！



3 フレーム素材画面が表示されます

2 動画ファイルにフレーム素材をつける

ストーリーボードにある動画ファイルを選択します。

使用するフレーム素材を選択しましたら、



ボタンをクリックします。

フレーム素材を選択！



フレーム素材を追加する動画を選択！

手順2 動画・画像を追加・編集する

確認画面が表示されますので、内容を確認し、**はい** ボタンをクリックします。

動画に、フレーム素材が表示されます。

フレームを変更する場合は、動画を選択して、変更したいフレーム素材を選択し、

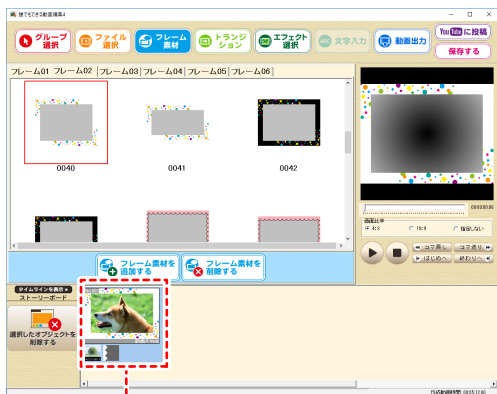
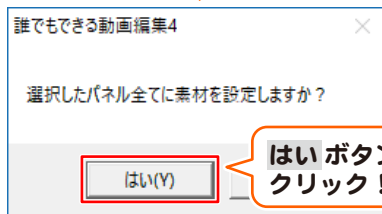


をクリックすると、前回設定したフレーム素材と差し替わります。

フレーム素材を削除する場合は、動画を選択して、



ボタンをクリックするとフレーム素材が削除されます。



← フレーム素材が表示されます

手順2 動画・画像を追加・編集する

画像ファイルを追加する

画像ファイルは、タイムラインまたはストーリーボードで追加・編集します。

追加した画像ファイルは、動画ファイルと同様にトランジション（切替効果）、エフェクト、フレーム素材をつけることができます（操作方法は、18～23ページをご参照ください）。

【読込対応形式】BMP / JPEG / PNG



ボタンをクリックして
ファイル選択画面を表示します。



ボタンをクリックします。
ファイル保存場所の欄で、画像が保存されている
場所をダブルクリックします。
ファイル表示欄に画像ファイルが一覧表示されま
すので、画像ファイルを選択して、タイムライン
または、ストーリーボードにドラッグ&ドロップで
追加します。



ストーリーボード上で画像ファイルを追加する場合

※ストーリーボードは、動画・画像ファイルを追加、編集するための表示機能です。

ストーリーボードを表示▶ ボタンをクリックして
ストーリーボード表示に切り替えます。

追加する画像ファイルを、ストーリーボードへ
ドラッグします。

ストーリーボードを表示▶ ボタン
をクリックして
ストーリーボード表示！

タイムラインを表示▶
ストーリーボード



手順2 動画・画像を追加・編集する

タイムライン上で画像ファイルを追加する場合

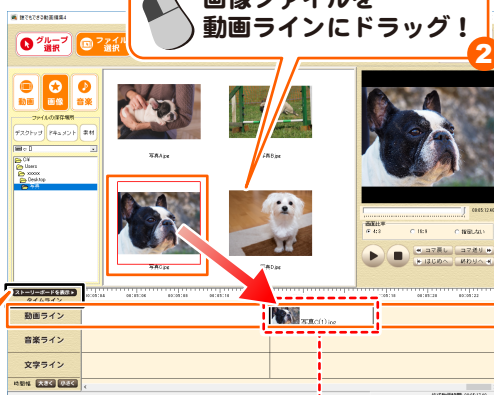
タイムラインを表示 ▶ ボタンをクリックして
タイムライン表示にします。

追加する画像ファイルを、タイムラインヘドラッグ
します。

タイムラインを表示 ▶ ボタン
をクリックして
タイムライン表示にする！

ストーリーボードを表示 ▶
タイムライン

画像ファイルを
動画ラインにドラッグ！



3 画像ファイルが追加されました

手順2 動画・画像を追加・編集する

画像ファイルの表示時間を設定する

1 編集する画像を選択する

タイムラインを表示 ▶ ボタンをクリックして
タイムライン表示にします。

動画ライン上にある画像を選択します。
選択すると左右に赤いバーが表示され、
画像の設定画面が表示されます。

タイムラインを表示 ▶ ボタン
をクリックして
タイムライン表示にする！

ストーリーモードを表示 ▶



タイムライン

1

2 画像の表示時間を設定する

画像を追加した時の初期設定表示時間は、5秒になっています。

表示時間を変更したい場合、選択状態にある画像の右にある赤いバーを、ドラッグして移動します。右にある赤いバーを左へ移動して縮めると、表示時間が短くなり、右へ移動して伸ばすと表示時間が長くなります。

細かい時間の設定は、  ボタンをクリックして調整します。

動画・画像の設定

表示時間	00:00:05.00	-	+
開始位置	00:01:01.80	-	+

動画・画像の設定

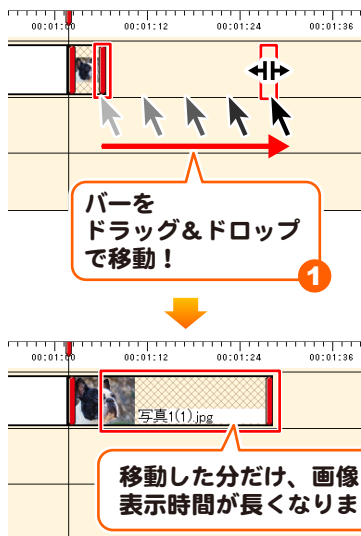
表示時間	00:00:26.60	-	÷
開始位置	00:01:01.80	-	+

表示時間が
変更されました

③ 動画・画像の設定画面が表示されます



例：画像の表示時間を長くする場合



手順2 動画・画像を追加・編集する

収録されている画像素材を追加する

画像素材は、タイムラインまたはストーリーボードに追加します。



ボタンをクリックして
ファイル選択画面を表示します。



ボタンをクリックしてから、

素材

ボタンをクリックすると、収録されている
画像素材がサムネイル表示されます。
使用する画像素材を選択して、タイムラインまたは
ストーリーボードにドラッグ&ドロップで追加します。



ストーリーボード上で画像素材を追加する場合

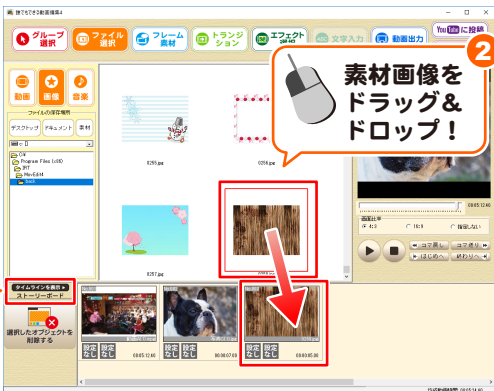
※ストーリーボードは、動画・画像ファイルを追加、編集するための表示機能です。

ストーリーボードを表示 ▶ ボタンをクリックして
ストーリーボード表示にします。

追加する画像素材を、ストーリーボードヘドラッグ
します。

ストーリーボードを表示 ▶ ボタン
をクリックして
ストーリーボード表示にする！

タイムラインを表示 ▶
ストーリーボード



手順2 動画・画像を追加・編集する

タイムライン上で画像素材を追加する場合

タイムラインを表示 ▶ ボタンをクリックして
タイムライン表示にします。

画像素材を、動画ラインにドラッグします。

タイムラインを表示 ▶ ボタン
をクリックして
タイムライン表示にする！

ストーリーボードを表示 ▶
タイムライン

1



3 画像素材が追加されました

手順2 動画・画像を追加・編集する

動画・画像の順番を入れ替える

ストーリーボード上で動画・画像の順番を入れ替える場合

追加した動画・画像の再生する順番を入れ替える場合は、移動する画像・動画を選択して、移動したい位置へドラッグ&ドロップします。

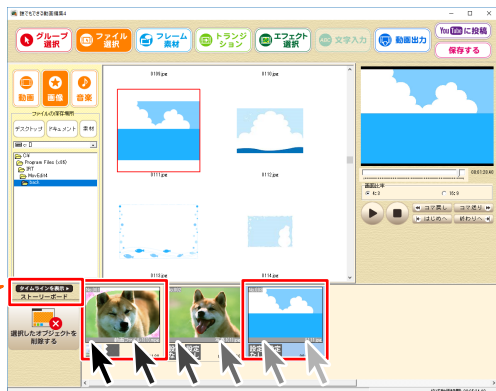
ストーリーボードを表示 ▶ ボタン
をクリックして
ストーリーボード表示にする！

タイムラインを表示 ▶
ストーリーボード

1

画像・動画を
ドラッグ&ドロップで移動！

2



順番が入れ替わりました

手順2 動画・画像を追加・編集する

タイムライン上で動画・画像の順番を入れ替える場合

タイムラインを表示 ▶ ボタンをクリックしてタイムライン表示にします。
追加した動画・画像の再生する順番を入れ替える場合は、移動する画像・動画を選択して、移動したい位置へドラッグします。

タイムラインを表示 ▶ ボタンをクリックしてタイムライン表示にする！

ストーリーボードを表示 ▶
タイムライン

1

画像・動画をドラッグして移動！

2

また、動画を選択した状態で、開始位置の **- +** ボタンをクリックして、選択している動画・画像を移動することもできます。

動画・画像の設定

表示時間 00:00:20.40 **- +**
開始位置 00:00:00.00 **- +**



順番が入れ替わりました

手順3 音楽を追加・編集する

音楽ファイルを追加する

音楽ファイルは、タイムライン上で追加・編集を行います。

【読込対応形式】WAV / MP3



ボタンをクリックして
ファイル選択画面を表示します。



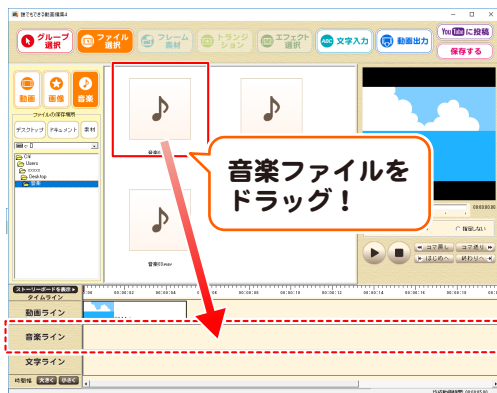
ボタンをクリックします。

ファイル保存場所の欄で、音楽ファイルが保存されている場所をダブルクリックしますと、ファイル表示欄に音楽ファイルが一覧表示されます。

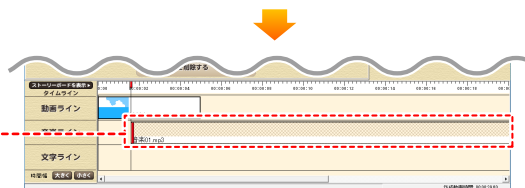


追加する音楽ファイルを、音楽ラインヘドラッグします。

音楽ファイルは、ライン上の任意の位置に配置できます。



音楽ファイルが追加されました



手順3 音楽を追加・編集する

音楽ファイルの再生範囲を設定する

1 編集する音楽ファイルを選択する

音楽ファイルの開始位置を変更、調整します。

音楽ライン上にある音楽ファイルを選択すると、左右に赤いバーが表示され、画面上部には、音楽の設定画面が表示されます。

2 音楽の設定画面が表示されます



音楽ファイルを選択！

2 音楽ファイルの再生開始時間を設定する

例えば、音楽の最初の30秒間を切りたい場合は、選択状態にある音楽の左にある赤いバーを、右ヘドラッグして移動させると、移動した部分の音楽をカットして再生開始時間を変更します。

細かい時間の設定は、**-** **+** ボタンをクリックして調整してください。

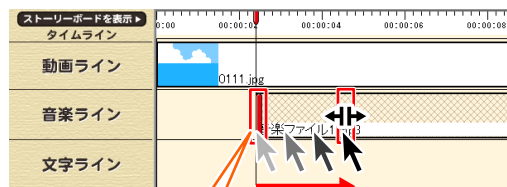
再生する範囲

開始時間	00:00:00.00	-	+
終了時間	00:04:16.00	-	+

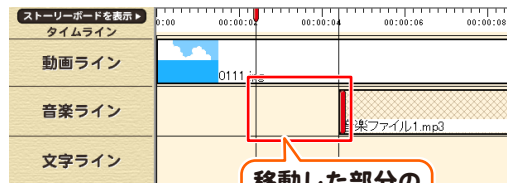
再生する範囲

開始時間	00:00:02.00	-	+
終了時間	00:04:16.00	-	+

開始時間が
変更されました



バーを
ドラッグして移動！





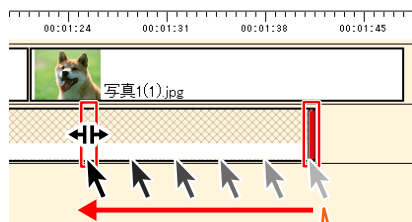
移動した部分の
音楽をカット！

手順3 音楽を追加・編集する

3 音楽の終了時間を設定する

例えば、音楽の最後の数秒間を切りたい場合は、選択状態にある音楽の右にある赤いバーを、左ヘドラッグして移動させると、移動した部分の音楽をカットして再生終了時間を変更します。

細かい時間の設定は、[再生する範囲]の   ボタンをクリックして調整してください。





1
バーをドラッグして移動！



2
移動した部分の音楽をカット！

4 音楽の開始位置を設定する

音楽ファイルの開始位置を変更したい場合、音楽ファイルのアミの上にカーソルを合わせて開始したい位置へドラッグして移動します。

細かい時間の調整は、[開始位置]の   ボタンをクリックして調整してください。



音楽ファイルのアミの上にカーソルを合わせて、ドラッグして移動！

手順3 音楽を追加・編集する

音楽ファイルの効果設定をする

音楽ファイルに、フェードイン、フェードアウトの効果をつけることができます。

1 編集する音楽ファイル選択する

タイムラインに切り替え ボタンをクリックしてタイムライン表示にします。

音楽ライン上にある音楽ファイルを選択します。選択すると左右に赤いバーが表示され、画面上に設定画面が表示されます。

2 音楽の設定画面が表示されます



2 音楽ファイルの効果設定をする

音楽にフェードイン、フェードアウトの効果をつけたい場合は、「効果設定」の使用したい効果のチェックボックスにチェックを入れます。

効果設定

☐ フェードイン
☒ フェードアウト
音量 100%



手順4 文字を追加・編集する

文字を追加する

1 タイムラインを表示する

タイムラインを表示 ▶ ボタンをクリックしてタイムライン表示にします。

ABC 文字入力 ボタンをクリックすると、文字ラインに、文字オブジェクトが配置されて、文字の設定画面を表示します。

タイムラインを表示 ▶ ボタンをクリックしてタイムライン表示にする！

ストーリーボードを表示 ▶
タイムライン



画面上部には、文字の設定画面が表示され、文字ラインには、文字オブジェクトが追加されます。

文字ライン 文字オブジェクト ←文字オブジェクト

2 文字の設定をする

文字の設定画面の各項目を設定します。

〔入力内容〕

表示させたい文字を入力します。

右側にプレビュー表示されますので、プレビューを確認しながら、スペースや改行を入れるなどして、位置を調整してください。

〔フォント設定〕

フォント、大きさ、文字色などの各項目を設定します。

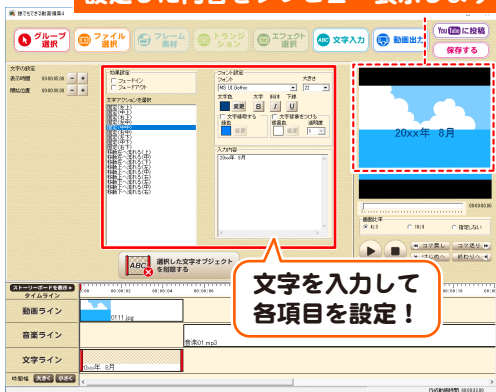
〔効果設定〕

フェードイン、フェードアウトの効果をつけたい場合は、チェックを入れます。

〔文字アクションを選択〕

文字を表示するアクションの種類を選択します。内容の欄に入力します。

設定した内容をプレビュー表示します



文字を入力して各項目を設定！

手順4 文字を追加・編集する

文字の表示時間を設定する

1 編集する文字を選択する

タイムラインを表示 ▶ ボタンをクリックしてタイムライン表示を表示します。

文字ライン上にある文字を選択します。
選択すると左右に赤いバーが表示され、画面上部に文字の設定画面が表示されます。

タイムラインを表示 ▶ ボタンをクリックしてタイムライン表示にする！

ストーリーボードを表示 ▶
タイムライン

1

2 文字の表示時間を設定する

文字を配置した時の初期設定表示時間は、5秒になっています。

表示時間を変更したい場合、選択状態にある文字の右にある赤いバーを、ドラッグして移動します。

右にある赤いバーを左へ移動して縮めると、表示時間が短くなり、右へ移動して伸ばすと表示時間が長くなります。

細かい時間の設定は、**- +** ボタンをクリックして調整します。

文字の設定

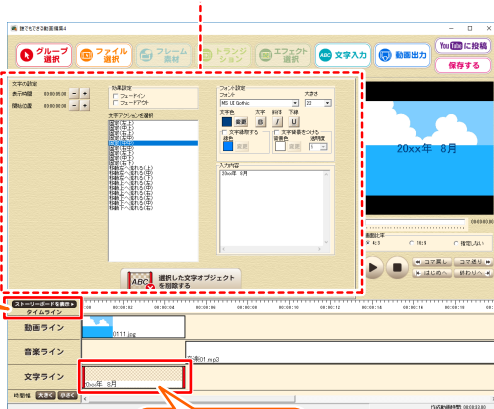
表示時間 00:00:05.00 - +
開始位置 00:00:00.00 - +

文字の設定

表示時間 00:00:12.40 - +
開始位置 00:00:00.00 - +

表示時間が変更されました

3 文字の設定画面が表示されます



文字を選択！

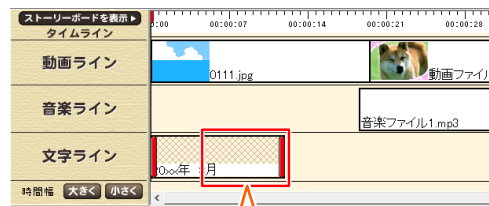
2

例：文字の表示時間を長くする場合



バーをドラッグして移動！

1



移動した分だけ、文字の表示時間が長くなります！

2

手順4 文字を追加・編集する

文字の表示位置を設定する

1 編集する文字を選択する

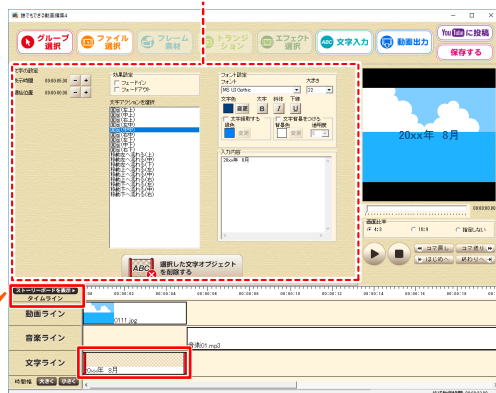
タイムラインを表示 ▶ ボタンをクリックしてタイムライン表示にします。

文字ライン上にある文字を選択します。
選択すると左右に赤いバーが表示され、画面上部に文字の設定画面が表示されます。

タイムラインを表示 ▶ ボタンをクリックしてタイムライン表示にする！

ストーリーボードを表示 ▶
タイムライン

3 文字の設定画面が表示されます



文字を選択！

2 文字オブジェクトを移動する

文字オブジェクトのアミの上にカーソルを合わせて文字表示を開始する位置へドラッグで移動します。

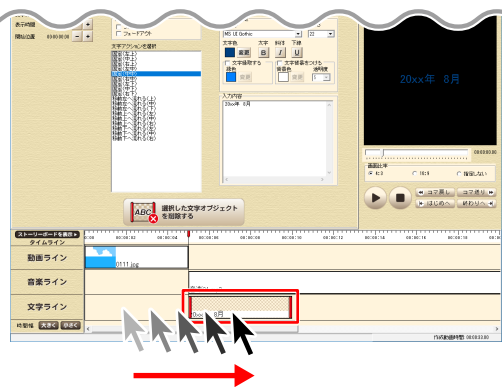
細かい時間の調整は、
[開始位置]の **-** **+** ボタンをクリックして調整してください。

文字オブジェクトを削除したい場合は、
削除する文字オブジェクトを選択し、

ABC **X** 選択した文字オブジェクトを削除する

ボタンを

クリックすると、削除されます。



ドラッグして文字オブジェクトを移動！

手順5 編集した動画を保存する

現在の内容(グループ)を保存します。

※保存したグループを開く方法は、12ページをご覧ください。

保存したグループは、再編集できます。

保存する

ボタンをクリックして、編集した動画を保存します。

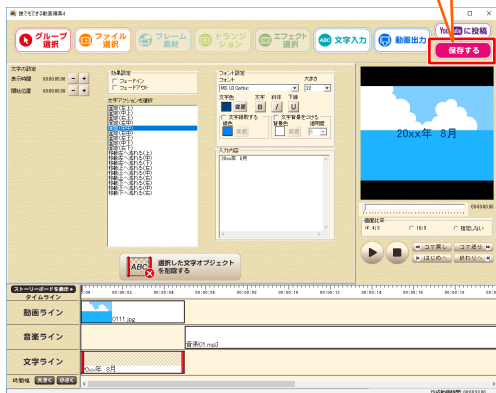
[現在のグループを保存しますか?]という確認画面が表示されましたら、**はい** ボタンをクリックします。

[保存しました]という画面が表示されましたら、保存作業の終了です。

OK ボタンをクリックして、画面を閉じます。

保存する

ボタンをクリック！



誰でもできる動画編集4

現在のグループを保存しますか？

はい ボタンをクリック！

はい(Y)

いいえ(N)

誰でもでき... X

保存しました

OK ボタンをクリック！

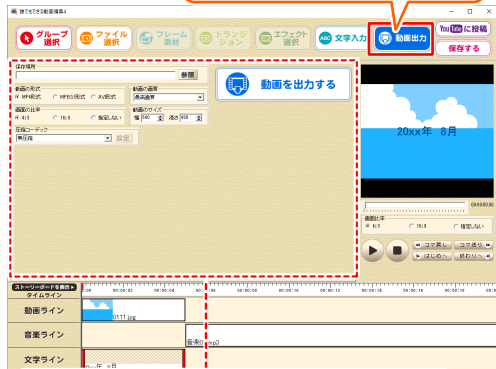
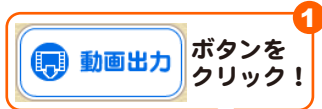
OK

手順6 編集した動画を出力する

1 動画出力の設定画面を表示する



ボタンをクリックして、編集した内容を動画ファイルに出力します。動画出力の設定画面が表示されます。



2 動画出力の設定画面が表示されます

2 動画出力の設定をする

動画出力の設定画面の各項目を設定します。

[保存場所]

参照 ボタンをクリックして、保存先、保存ファイル名を設定します。

[動画の形式]

MP4形式、MPEG1形式、AVI形式の中から出力する動画の形式を選択します。

[画面の比率]

「4:3、16:9、指定しない」から選択します。

[動画のサイズ]

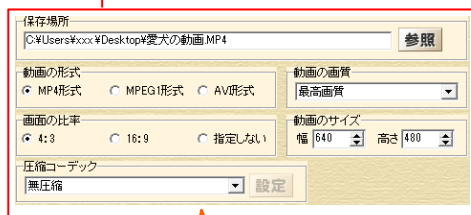
動画のサイズを、ピクセル単位で設定します。幅、高さのどちらかの数値を設定すると、もう一方は動画の比率を元に自動入力されます。

[動画の画質]

▼をクリックして表示される画質の種類から、出力する画質を選択します。

[動画の圧縮コーデック]

▼をクリックして表示される圧縮コーデックの中から、圧縮コーデックを選択します。



各項目を設定！

手順6 編集した動画を出力する

3 編集した動画を出力する

動画の出力設定が完了したら、



動画を出力する

ボタンをクリック

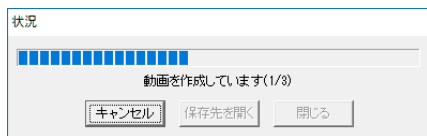
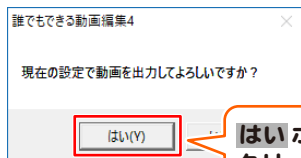
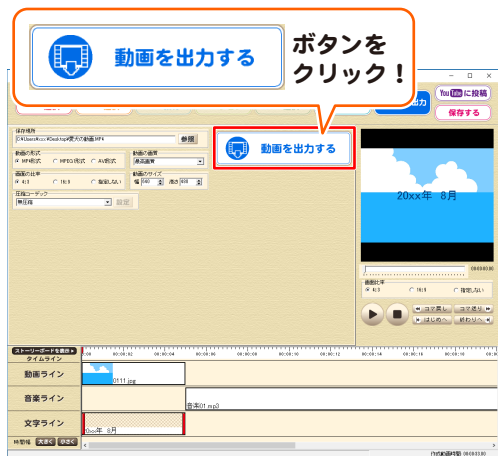
します。

確認画面が表示されますので、内容を確認し、はい ボタンをクリックします。

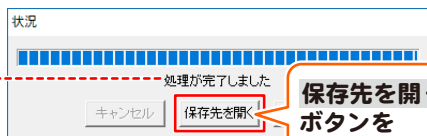
動画の出力が開始されます。

動画の出力が終わると、「処理が完了しました」とメッセージが表示され、設定した場所に動画が出力されています。

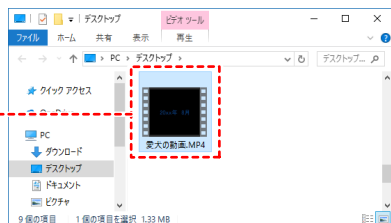
保存先を開く ボタンをクリックすると、出力した動画の保存場所が表示され、閉じる ボタンをクリックすると、動画出力の画面に戻ります。



処理が完了しました



保存場所が表示され、
動画ファイルが作成されています

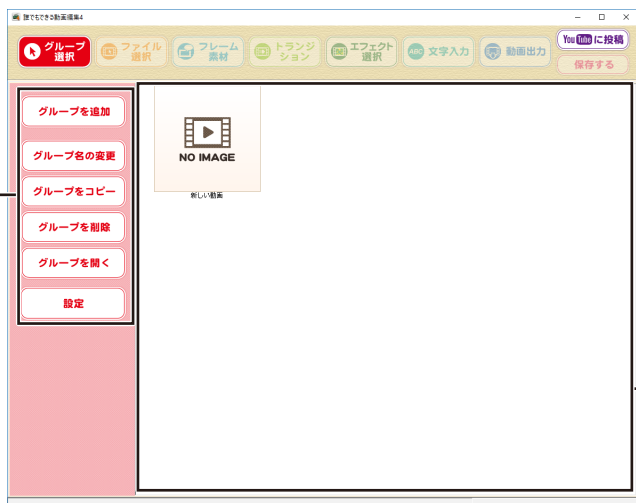


画面・各部の説明

グループ選択画面

「誰でもできる動画編集4」を起動すると、グループ選択画面が表示されます。

グループ・
メニューボタン



グループ一覧
保存されている
グループの一覧が
表示されます。

グループを追加

新しいグループを作成します。
グループ新規作成画面で、グループ名を入力します。

グループ新規作成

グループ名

作成 キャンセル

グループ名の変更

選択しているグループの名称を変更します。

グループをコピー

選択しているグループのコピー（複製）を作成します。

グループを削除

選択しているグループを削除します。

グループを開く

切り取り、結合を行う動画・音楽ファイル
を交換元動画・音楽リストに追加します。

設定

設定を変更します。
設定画面で、一時ファイルの作成フォルダーを
選択することができます。

画面・各部の説明

編集画面 グループを開くと、編集画面に切り替わります。

1 メニューボタン



3 プレビュー再生表示
(44ページ参照)

2 タイムライン/ ストーリーボード表示 (43ページ参照)

1 メニューボタン



グループ選択画面(41ページ参照)を表示します。



ファイル選択画面(47ページ参照)を表示し、編集に使用するファイルを選択します。



動画、画像オブジェクトにフレーム素材をつけます。
※ストーリーボードを表示して操作します。



動画、画像オブジェクトにトランジション(切替効果)をつけます。
※ストーリーボードを表示して操作します。



動画、画像オブジェクトにエフェクトをつけます。
※ストーリーボードを表示して操作します。



文字オブジェクトを追加します。
※タイムラインを表示して操作します。



作成したグループを、動画ファイルに出力します。



YouTubeのサイトを表示します。
作成した動画をアップロードする際にご利用ください。
詳細についてはYouTubeのサイトを参照してください。



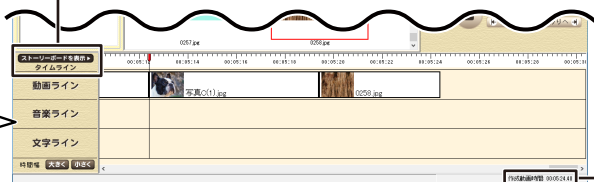
作成したグループを保存します。

画面・各部の説明

2 タイムライン／ストーリーボード表示

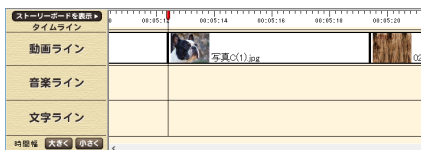
ストーリーボードを表示 ▶ **タイムラインを表示 ▶** ボタンをクリックして、タイムライン表示とストーリーボード表示を切り替えます。

タイムライン表示



作成動画時間 00:00:00.00
作成した動画の
時間を表示します。

- ・動画、画像、音楽、文字をタイムライン上に追加します。
- ・タイムライン上の動画、画像、音楽、文字を選択して、表示時間、再生時間などの詳細設定をします。
- ・動画、画像、音楽、文字をドラッグ&ドロップして再生位置の調整、動画、画像、音楽、文字のバーをドラッグ&ドロップして再生範囲の調整などを行います。



動画ライン

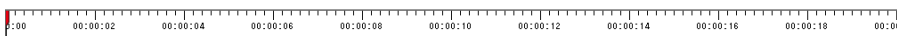
動画、画像を追加、編集します。

音楽ライン

音楽を追加、編集します。

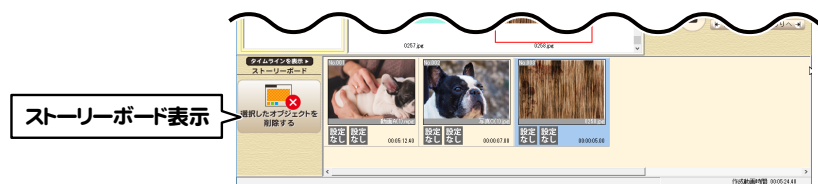
文字ライン

文字を追加、編集します。



動画再生時間の目盛を表示します。

時間幅 **大きく** **小さく** 目盛の時間幅を変更します。



- ・動画、画像オブジェクトを追加します。
- ・動画、画像に効果をつける時などに表示して操作します。
- ・動画、画像をドラッグ&ドロップして再生位置を入れ替えることができます。



動画、画像を選択して、削除します。

画面・各部の説明

3 プレビュー再生表示



動画を再生している位置と時間を表示します。
再生している位置に、つまみが移動します。
つまみをドラッグ&ドロップで移動した位置を
プレビュー再生します。

画面比率

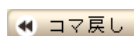
プレビューで再生する動画の画面比率を選択します。



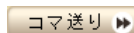
動画をプレビュー再生します。



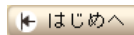
動画のプレビュー再生を停止します。



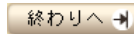
動画をコマ戻しします。



動画をコマ送りします。



動画の最初へジャンプします。



動画の最後へジャンプします。

画面・各部の説明

タイムラインで画像を選択時



動画ラインにある
画像を選択！

動画・画像の設定

表示時間

画像の表示時間を設定します。

開始位置

画像の表示する開始位置を設定します。



選択した動画・画像オブジェクトを削除します。
(動画・画像オブジェクト共通)

タイムラインで動画を選択時



動画ラインにある
動画を選択！

動画・画像の設定

表示時間

動画を再生する時間を表示します。

開始位置

動画を再生する開始位置を表示します。

動画の音声を使用する

動画の中の音楽・音声を使用する時にチェックを入れます。

フェードイン

音量をだんだん大きくしたい時にチェックを入れます。

フェードアウト

音量をだんだん小さくしたい時にチェックを入れます。

再生する範囲

開始時間

動画を〇〇分〇〇秒のところから再生したい時などに、開始時間を設定します。時間を細かく調整したい時に、**-** **+** ボタンをクリックします。

終了時間

動画を〇〇分〇〇秒のところで終了させたい時などに、終了時間を設定します。時間を細かく調整したい時に、**-** **+** ボタンをクリックします。

画面・各部の説明

タイムラインで音楽を選択時



音楽ラインにある
音楽を選択！

音楽の設定

表示時間

音楽を再生する時間を表示します。

開始位置

音楽を再生する開始位置を設定します。

「-」ボタンをクリックすると、開始位置が前になり、「+」ボタンをクリックすると、開始位置が後ろになります。

効果設定

フェードイン

音量をだんだん大きくしたい時にチェックを入れます。



フェードアウト

音量をだんだん小さくしたい時にチェックを入れます。

再生する範囲



開始時間

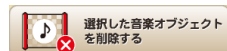
開始時間を表示します。

微調整したいときは、  ボタンをクリックします。

終了時間

終了時間を表示します。

微調整したいときは、  ボタンをクリックします。



選択した音楽オブジェクトを削除します。

画面・各部の説明

ファイル選択画面



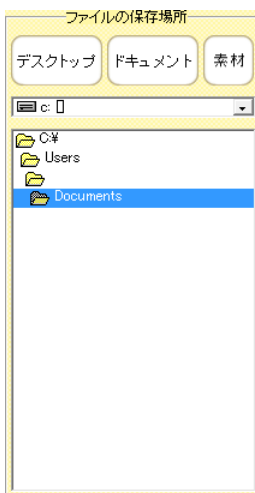
「ファイルの保存場所」で指定したフォルダーのなかの動画ファイルを、ファイル表示欄に表示します。



「ファイルの保存場所」で指定したフォルダーのなかの画像ファイルを、ファイル表示欄に表示します。



「ファイルの保存場所」で指定したフォルダーのなかの音楽ファイルを、ファイル表示欄に表示します。



デスクトップ
デスクトップ上のフォルダーを表示します。

ドキュメント
ドキュメントフォルダーを表示します。

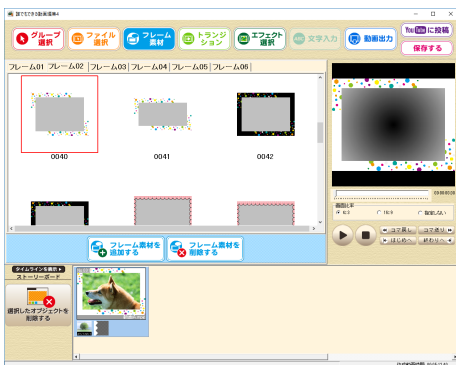
素材
収録されている画像素材を表示します。

画面・各部の説明

フレーム素材画面



ボタンをクリックすると、フレーム素材画面に切り替わり、動画や画像にフレーム素材をつけます。
ストーリーボードに切り替えて、動画、画像を選択し、設定作業を行います。



フレーム素材タブ

フレーム素材をフレーム01～06のタブで切替表示します。



ストーリーボードで選択した動画、画像に、フレーム素材を追加します。

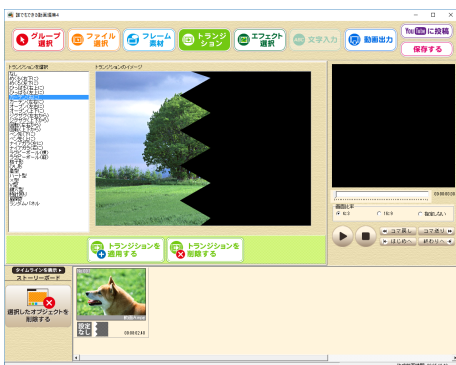


フレーム素材を追加した動画、画像を選択し、フレーム素材を削除します。

トランジション画面



ボタンをクリックすると、フレーム素材画面に切り替わり、動画や画像にフレーム素材をつけます。
ストーリーボードに切り替えて、動画、画像を選択し、設定作業を行います。



トランジションを選択

トランジション(切替効果)の種類を一覧表示します。
トランジションの名称を選択すると、効果をプレビュー表示します。



ストーリーボードで選択した動画、画像に、トランジション(切替効果)を適用します。



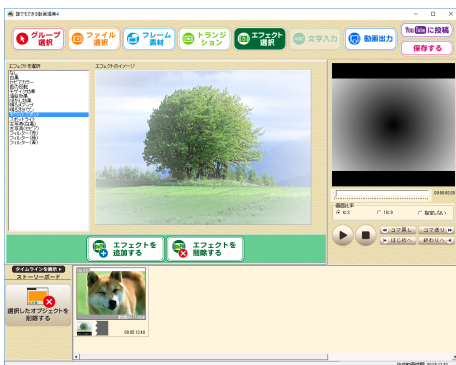
トランジションを適用した動画、画像を選択し、トランジションを削除します。

画面・各部の説明

エフェクト画面



ボタンをクリックすると、エフェクト画面に切り替わり、動画や画像にエフェクトを追加します。
ストーリーボードに切り替えて、動画、画像を選択し、設定作業を行います。



エフェクトを選択

エフェクトの種類を一覧表示します。
エフェクトも名称を選択すると、
エフェクトをかけたサンプル画像を表示します。



ストーリーボードで選択した動画、画像に、
エフェクトをかけます。

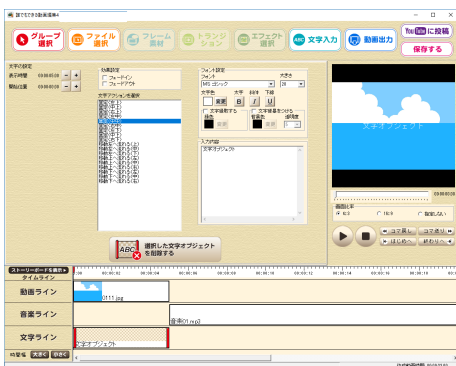


エフェクトをかけた動画、画像を選択し、
エフェクトを削除します。

文字入力画面



タイムラインに切り替えてから、文字ライン上に文字オブジェクトが作成されます。



文字の設定

表示時間

文字を表示する時間を表示します。
「－」ボタンをクリックすると、表示時間が短くなり、
「＋」ボタンをクリックすると、表示時間が
長くなります。

開始位置

文字を表示する開始位置を設定します。
「－」ボタンをクリックすると、開始位置が前になり、
「＋」ボタンをクリックすると、開始位置が後ろに
なります。

効果設定

フェードイン

文字の表示をだんだんはっきりと表示します。

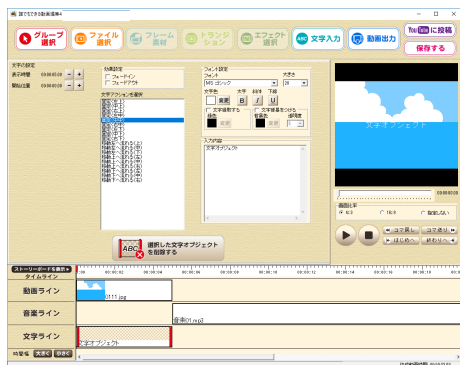
フェードアウト

文字の表示をだんだん薄くしていきます。

文字アクションを選択

文字に設定するアクションを選択します。

画面・各部の説明



フォント設定

フォント

▼をクリックして、フォントを選択します。

大きさ

▼をクリックして、文字の大きさを選択します。

文字色

変更 ボタンをクリックすると、色の設定画面を表示します。

太字 ボタン

文字を太文字に変更します。

斜体 ボタン

文字を斜体に変更します。

下線 ボタン

文字に下線を付けます。

文字縁取る

チェックを入れると、文字に縁取りを付けます。

変更 ボタンをクリックすると、色の設定画面を表示します。

文字背景を付ける

チェックを入れると、文字に背景色を付けます。

変更 ボタンをクリックすると、色の設定画面を表示します。

透明度▼

文字の背景色に1～10の段階で透明度を設定します。

数値が低いと透明度が少なくなります。

10に設定すると、透明度が100%になり、背景色は見えなくなります。

入力内容

表示する文字列を入力します。

文字をフレーム素材などにあわせて配置したい場合は、

①文字アクションで位置を指定

②文字の大きさを調整

③入力内容の欄で改行、スペースを

入れるなどして、表示位置の調整をしてください。



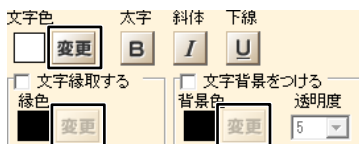
削除したい文字オブジェクトを選択してからボタンをクリックして、削除します。

画面・各部の説明



色の設定について

文字色や、文字の背景色を設定する場合、**変更** ボタンをクリックすると色の設定画面が表示されます。



色の設定

文字や背景の色を変更設定します。

基本色

基本的な色(48色)が選択できます。

作成した色

色の作成 ボタンで追加した色が選択できます。

色の作成

クリックすると、色の作成画面が表示されます。

OK

選択した色に変更設定されます。

キャンセル

色の変更をキャンセルします。

色の設定画面

新しく作成した色を追加します。

色 | 純色

設定した色をプレビュー表示します。

色合い

0 ~ 239 の数値で色合いを設定します。

鮮やかさ

0 ~ 240 の数値で鮮やかさを設定します。

数値が大きいほど(上)鮮やかな色になります。

明るさ

0 ~ 240 の数値で明るさを設定します。

数値が大きいほど(上)、明るい色になります。

赤 (R)

緑 (G)

青 (U)

0 ~ 255 の色の三原色で設定します。

色の追加

作成した色を追加します。

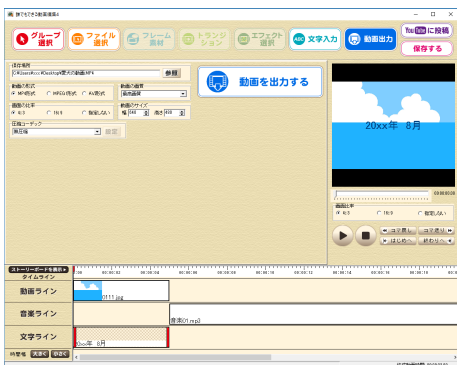
左側の「作成した色」の欄に、表示されます。

画面・各部の説明

動画出力画面



ボタンをクリックすると、動画出力画面に切り替わり、作成したグループを動画ファイルに出力します。保存先、動画のファイル形式、画面比率、サイズ、画質、圧縮コーデックを設定します。



保存場所

参照 ボタンをクリックして、出力する動画の保存場所と保存ファイル名を設定します。

動画の形式

出力する動画のファイル形式を指定します。
MP4、MPEG1、AVIの3種類から選択します。

画面の比率

出力する動画のアスペクト比(画面の縦横比)を指定します。
「4:3」「16:9」「指定しない」から選択します。

動画のサイズ

動画のサイズを指定します。単位はピクセルです。

▲▼をクリックして数値を変更するか、
直接入力することができます。
最小は100×100から、最大は2000×2000まで
設定できます。

動画の画質

出力する動画の画質を指定します。
▼をクリックして、画質を選択します。
(最高画質 / 高画質 / 通常画質 / 低画質 /
最低画質)

圧縮コーデック

動画を圧縮コーデックします。
▼をクリックして、圧縮コーデックを選択します。
設定 ボタンをクリックすると、選択した
圧縮コーデックの詳細設定画面が表示されます。



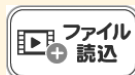
動画を出力する

設定した内容で動画の出力を開始します。

付属ソフト「動画コンバーター」

動画コンバーターで動画・音楽を読み込む形式に変換する

1 変換する動画・音楽ファイルを読み込む

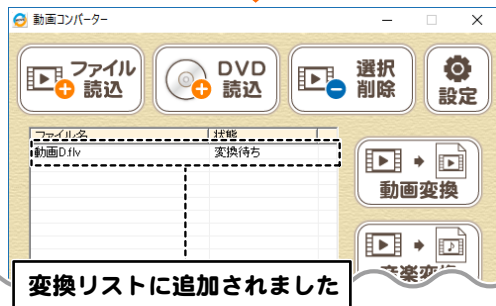


ボタンをクリックして、
ファイルを開く画面を表示します。

ファイルの保存場所を指定し、変換する動画・
音楽ファイルを選択して、開く ボタンをクリック
します。

読み込める動画のファイル形式：
VOB, AVI, FLV, MPEG1, MOV, MP4

読み込める音楽のファイル形式：
MP3, WAV, M4A, AAC



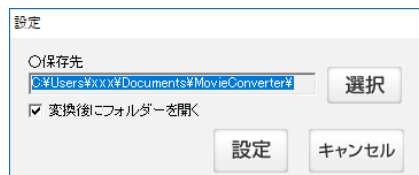
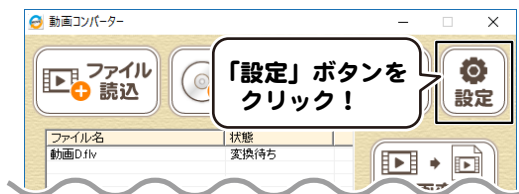
付属ソフト「動画コンバーター」

2 動画・音楽の保存先を設定する



ボタンをクリックして、動画・音楽の保存先を設定します。

設定画面で、「変換後にフォルダーを開く」にチェックを入れると、変換終了後に保存先のフォルダーが表示されます。

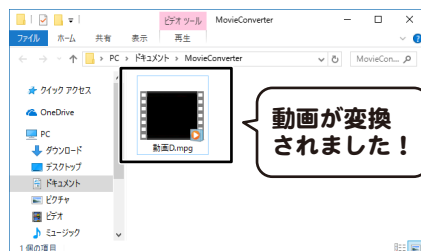
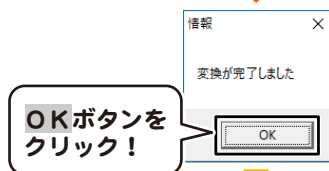


3 動画を変換する



ボタンをクリックすると、動画の変換が始まります。
「変換が完了しました」の画面が表示されたら、
OK ボタンをクリックします。
変換終了後に保存先のフォルダーが開きます。

変換した動画の保存ファイル形式：MPEG1
変換した音楽の保存ファイル形式：WAV



付属ソフト「動画コンバーター」

動画コンバーター 画面説明



パソコンに保存されている動画・音楽ファイルから変換するファイルを読み込みます。



DVDに保存されている動画・音楽ファイルから変換するファイルを読み込みます。



変換リストに追加したファイルをリストから削除します。

変換リスト

読み込んだ動画・音楽ファイルをリスト表示します。



変換リストに表示されている動画ファイルをMPEG1ファイルに変換します。



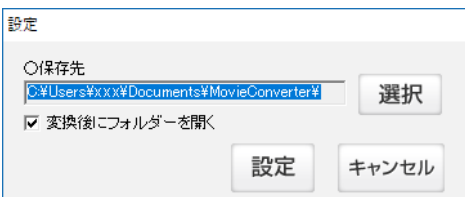
変換リストに表示されている動画ファイルと、音楽(音声)ファイルをWAVEファイルに変換します。



変換をキャンセルします。



設定画面を表示し、変換したファイルの保存先を設定します。



保存先

選択 ボタンをクリックして、変換したファイルの保存先を設定します。

変換後にフォルダーを開く

チェックを入れると、変換終了後に保存先を開きます。

設定

設定した内容を保存して、設定画面を閉じます。

キャンセル

設定した内容を保存せずに、設定画面を閉じます。

付属ソフト「CDリッピングツール」


CDリッピングツールでCDの音楽を読み込める形式にする

付属ソフトの「CDリッピングツール」で、CDの音楽をWAVまたはMP3ファイルに変換して「誰でもできる動画編集4」で読み込めるようにします。「CDリッピングツール」の起動方法は8～9ページをご覧ください。

パソコンの CD ドライブに CD を挿入します。

CD を挿入しましたら、[変換リスト] に CD 内のトラックが表示されますので、変換するトラックをクリックして、選択します。

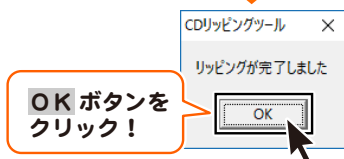
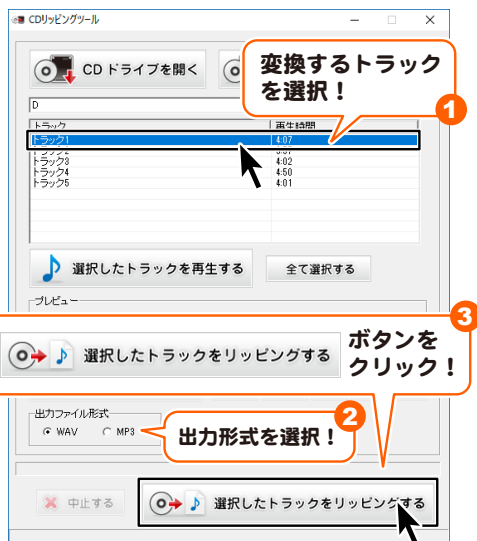
変換するトラックを選択できましたら、

 **選択したトラックをリッピングする** ボタンをクリックします。

フォルダーの参照画面が表示されますので、変換したファイルを保存する場所を選択して、**OK** ボタンをクリックします。

[リッピングが完了しました] という画面が表示されましたら、変換したファイルが設定した場所に保存されています。

OK ボタンをクリックして、CD リッピングツールのメイン画面に戻ります。



付属ソフト「CDリッピングツール」

CDリッピングツール 画面説明

「CDリッピングツール」を起動すると、下のような画面が表示されます。



CDドライブを開きます。
※CDドライブによっては使用できない場合があります。



▼をクリックして、CDが挿入されているドライブを選択します。(例: CDドライブがDの場合)



[変換リスト]で選択したトラックを再生します。

プレビュー

再生中のトラックの時間を表示します。



CDドライブを閉じます。
※CDドライブによっては使用できない場合があります。

変換リスト

変換対象の音楽が表示されます。



変換リストに表示されているトラック全てを選択状態にします。



再生中のトラックを曲のはじめから再生します。

付属ソフト「CDリッピングツール」



ひとつ前のトラックを再生します。



ひとつ後ろのトラックを再生します。



再生を停止します。



再生を一時停止します。



一時停止した時点から途中再生します。

出力ファイル形式

出力したいファイル形式をWAV / MP3から選択します。



変換作業を中止します。



選択したトラックを変換します。

付属ソフト「誰でもできる写真編集Lite2」


「誰でもできる写真編集Lite2」で写真を編集する

付属ソフト「誰でもできる写真編集 Lite2」では、動画に使用する写真をかんたんに補整、編集できます。はじめに「開く」ボタンから写真を読み込みます。読み込んだ写真を明るくしたり、切り抜いたり、色を変えることなどがボタンを押すだけでできます。

また、写真にホワイトスポットや照明効果、ぼかし（円 / 四角）でエフェクトを付けることができます。

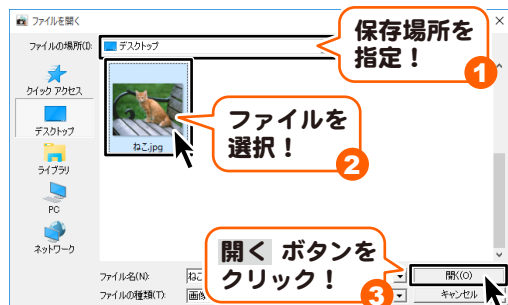
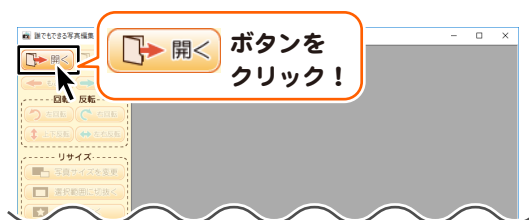
1 編集する画像を開きます

「誰でもできる写真編集 Lite2」を起動します。
起動方法は、7～8 ページをご参照ください。

右のような画面が表示されました、
 ボタンをクリックします。

[ファイルを開く] 画面が表示されますので、
画像ファイルが保存されている場所を指定し、
編集したい画像ファイルを選択して **開く** ボタンを
クリックします。

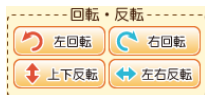
※本ソフトで対応している画像形式は、
BMP、JPEG、PNG ファイルです。



付属ソフト「誰でもできる写真編集Lite2」

2 画像を編集します

編集する画像が表示されましたら、左側の各ツールボタンをクリックして、画像を編集します。



各ボタンをクリックすると、画像が回転または反転します。

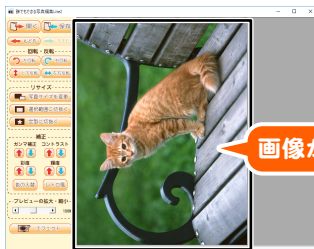
左回転 画像を左90度に回転します。

右回転 画像を右90度に回転します。

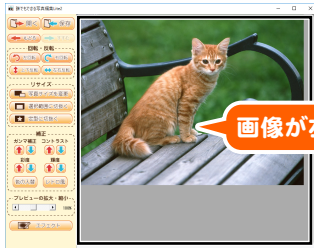
上下反転 画像を上下方向で反転します。

左右反転 画像を左右方向で反転します。

例：左回転ボタンをクリックした場合



例：左右反転ボタンをクリックした場合



付属ソフト「誰でもできる写真編集Lite2」

リサイズ

写真サイズを変更

選択範囲に切抜く

定型に切抜く

写真サイズを変更 ボタンをクリックすると、サイズ変更画面が表示され、画像のファイルサイズを拡大縮小します。

写真サイズを変更 ボタンをクリック！

「伸縮率から拡大・縮小を行う」を選択した場合…

拡大・縮小を行う方法

☒ 伸縮率から拡大・縮小を行う

☐ サイズを指定して拡大・縮小を行う

つまみをクリックしたまま移動して拡大・縮小率を設定！

実行 キャンセル

「サイズを指定して拡大・縮小を行う」を選択した場合…

拡大縮小

拡大・縮小を行う方法

☐ 伸縮率から拡大・縮小を行う

☒ サイズを指定して拡大・縮小を行う

☒ 画像の比率を固定する

幅 820 高さ 240

サイズを入力！

拡大・縮小後の画像サイズ: 820px x 240px

実行 キャンセル

実行 ボタンをクリック！

実行 ボタンをクリック！

画像がリサイズされました

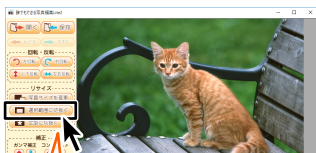
付属ソフト「誰でもできる写真編集Lite2」

リサイズ

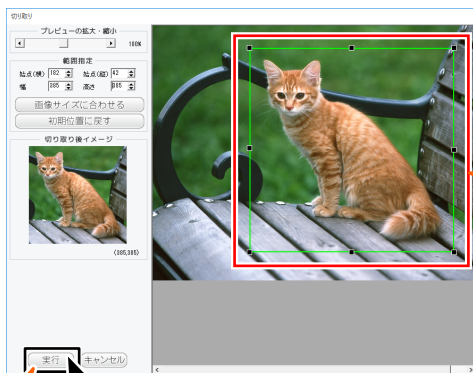
- 写真サイズを変更
- 選択範囲に切抜く
- 定型に切抜く

選択範囲に切抜く

ボタンをクリックすると、切り取り画面が表示されます。左上に切り取り枠が表示されますので、枠の大きさ、枠の位置を設定して、画像を切り取ります。

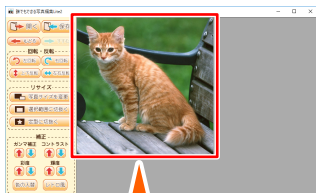


選択範囲に切抜く ボタンをクリック！



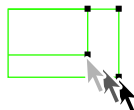
実行 ボタンをクリック！

2

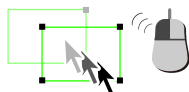


画像が切り抜かれました

切り抜く範囲を設定！



■をクリックしたまま移動して大きさを調整！



枠の中をクリックしたまま移動して位置を調整！

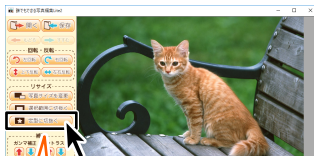
付属ソフト「誰でもできる写真編集Lite2」

リサイズ

- 写真サイズを変更
- 選択範囲に切抜く
- ★ 定型に切抜く

★ 定型に切抜く

ボタンをクリックすると、切り取り画面が表示されます。左上に切り取り枠が表示されますので、枠の大きさ、枠の位置を設定して、画像を切り取ります。



★ 定型に切抜く ボタンをクリック！

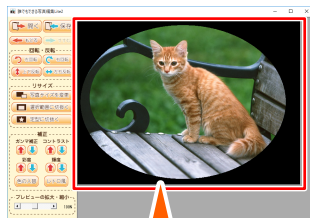


切り抜く形を選択

1

実行 ボタンをクリック

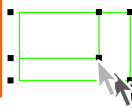
3



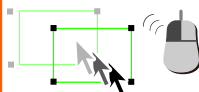
画像が切り抜かれました

切り抜く範囲を設定！

2



■をクリックしたまま移動して大きさを調整！



枠の中をクリックしたまま移動して位置を調整！

付属ソフト「誰でもできる写真編集Lite2」



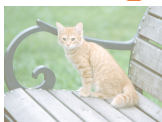
各項目の ボタンをクリックして、色を補整を行います。

↑ ↓ 色の入替 レトロ風
各ボタンをクリックして色補正！



補正前の写真

ガンマ補正 ↑



コントラスト ↑



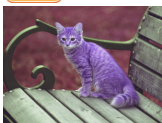
彩度 ↑



輝度 ↑



色の入替 1回クリック



レトロ風 1回クリック



ガンマ補正 ↓



コントラスト ↓



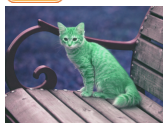
彩度 ↓



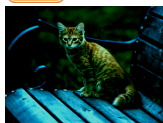
輝度 ↓



色の入替 2回クリック



レトロ風 2回クリック



ガンマ補正

明るさや色のギャップを補整します。
↑ をクリックすると、明るい雰囲気にも補整され、↓ をクリックすると、暗い感じに補整されます。

コントラスト

色の階調を調整します。↑ をクリックすると、くっきりとした色合いの画像になります。
↓ をクリックすると、ぼんやりとした色合いの画像になります。

彩度

色の濃さを調整します。↑ をクリックすると、各色が際立ち鮮やかな画像になります。
↓ をクリックすると、各色が薄くすんだ画像になります。

輝度

明るさを調整します。↑ をクリックすると画像全体が明るくなります。↓ をクリックすると、画像全体が暗くなります。

色の入替

画像全体の色を変換します。

レトロ風

画像全体の明るさを暗くし、コントラストを上げて、全体のトーンを落とします。

付属ソフト「誰でもできる写真編集Lite2」



エフェクト

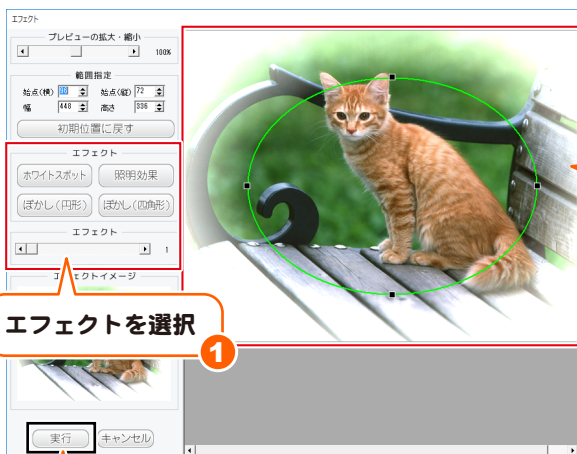
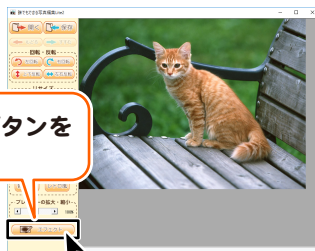
ボタンをクリックすると、エフェクト画面が表示されます。

画像にエフェクト枠が表示されますので、エフェクト、枠の位置を設定して、画像にエフェクトをかけます。



エフェクト

ボタンをクリック！



エフェクトを選択

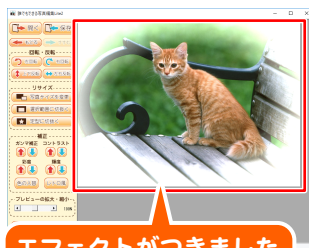
1

実行

をクリック

ボタンを

3

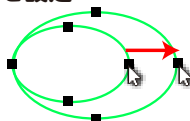


エフェクトがつけました

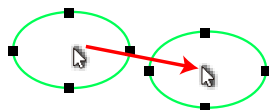
例：ホワイトスポット

エフェクトをかける範囲を設定

2



■をクリックしたまま移動して大きさを調整！



枠の中をクリックしたまま移動して位置を調整！

付属ソフト「誰でもできる写真編集Lite2」

3 編集した画像を保存します



保存

ボタンをクリックして

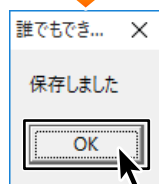
名前を付けて保存画面を表示します。

画像を保存する場所を指定し、ファイル名を入力して、画像の種類を選択して、**保存** ボタンをクリックしてください。

※本ソフトで対応している画像形式は、

JPEG、BMP、PNG ファイルです。

※加工前の画像と同じ名前で保存しますと、元の画像に上書きされ、元の画像データは消えてしまいますのでご注意ください。

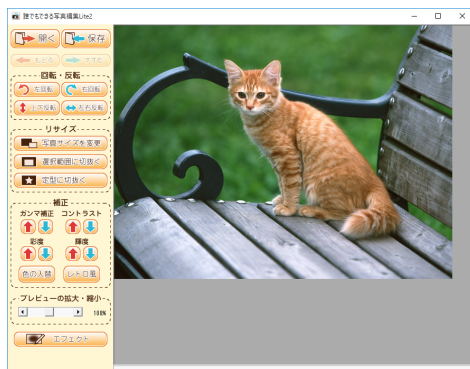


OK ボタンをクリック!

付属ソフト「誰でもできる写真編集Lite2」

誰でもできる写真編集Lite2 画面説明

付属ソフトの「誰でもできる写真編集 Lite2」の起動方法は、8～9ページをご参照ください。



開く……………編集する画像を開きます。



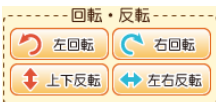
保存……………編集した画像を保存します。保存形式はJPEG、PNG、BMPです。



もどる……………行なった編集作業の1つ前の作業に戻ります。



すすむ……………「もどる」によって変更した作業を1つやり直します。



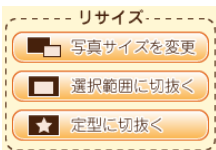
回転・反転

左回転……………画像を左90度に回転します。

右回転……………画像を右90度に回転します。

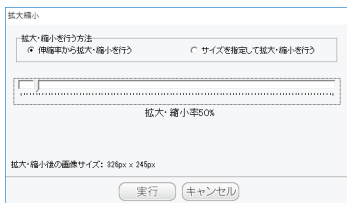
上下反転……………画像を上下方向で反転します。

左右反転……………画像を左右方向で反転します。



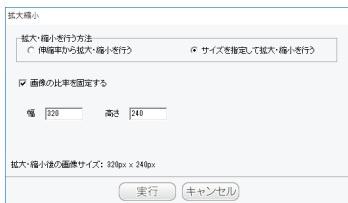
リサイズ

写真サイズを変更 写真のサイズを、拡大・縮小します。



伸縮率から拡大・縮小を行う

○をクリックして選択し、拡大・縮小率を1%～1000%で設定します。



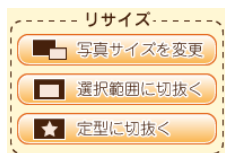
サイズを指定して拡大・縮小を行う

○をクリックして選択し、拡大・縮小する幅と高さを数値入力します。「☐ 画像の比率を固定する」にチェックを入れると、比率を保ったまま、拡大・縮小します。

実行……………設定した比率、または数値で拡大・縮小を行います。

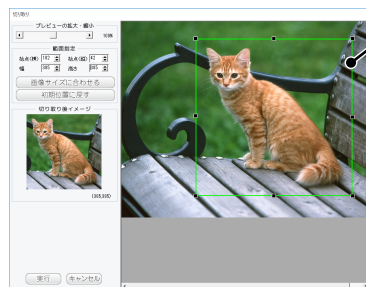
キャンセル……………拡大・縮小せずに、設定画面を閉じます。

付属ソフト「誰でもできる写真編集Lite2」



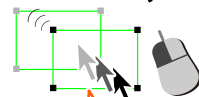
選択範囲に切抜く

切り取り画面を表示します。左上に切り取り枠が表示されますので、枠の大きさ、枠の位置を設定して、画像を切り取ります。



切り取り枠

■をクリック
したまま移動して
大きさを調整！



枠の中をクリックしたまま
移動して大きさを調整！

プレビューの拡大・縮小…◀▶をクリック、または■を移動して、プレビューの拡大・縮小を行います。

範囲指定……………切り抜く範囲を数値設定します。

画像サイズに合わせる……………切り取り枠を画像サイズと同じ大きさにします。

初期位置に戻す……………切り取り枠を初期位置(左上)に戻します。

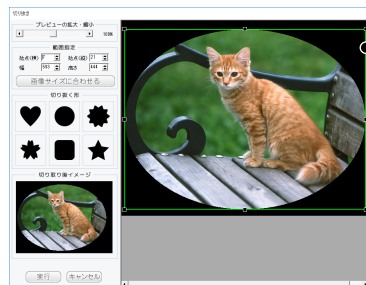
切り取り後イメージ……………切り取り枠内の画像をプレビュー表示します。

実行……………設定した切り取り枠で画像を切り取ります。

キャンセル……………画像を切り取らずに、設定画面を閉じます。

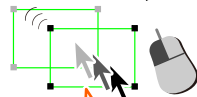
定型に切抜く

切り抜き画面を表示します。画像に切り取り枠が表示されますので、切り抜く形、枠の位置を設定して、画像を切り抜きます。



切り抜き枠

■をクリック
したまま移動して
大きさを調整！



枠の中をクリックしたまま
移動して大きさを調整！

プレビューの拡大・縮小…◀▶をクリック、または■を移動して、プレビューの拡大・縮小を行います。

範囲指定……………切り抜く範囲を数値設定します。

画像サイズに合わせる……………切り抜く型を画像サイズと同じ大きさにします。

切り抜く形……………切り抜く形を選択します。

切り取り後イメージ……………切り抜き画像をプレビュー表示します。

実行……………設定した型で画像を切り取ります。

キャンセル……………型で切り抜かず、設定画面を閉じます。

付属ソフト「誰でもできる写真編集Lite2」



補正

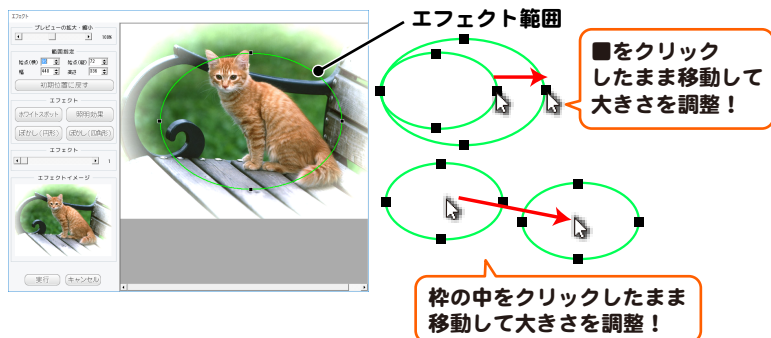
各項目の **↑** **↓** ボタンをクリックして、色を補正を行います。

- ガンマ補正**……明るさや色のギャップを補正します。**↑**をクリックすると、明るい雰囲気へ補正され、**↓**をクリックすると、暗い感じに補正されます。
- コントラスト**……色の階調を調整します。**↑**をクリックすると、コントラストは上がり、くっきりとした色合いの画像になります。**↓**をクリックすると、コントラストは下がり、少しぼんやりとした色合いの画像になります。
- 彩度**……色の濃さを調整します。**↑**をクリックすると、彩度は上がり、各色が際立ち鮮やかな画像になります。**↓**をクリックすると、彩度は下がり、各色が薄くすんだ画像になります。
- 輝度**……明るさを調整します。**↑**をクリックすると輝度は上がり、画像全体が明るくなります。**↓**をクリックすると、輝度は下がり、画像全体が暗くなります。
- 色の入替**……画像全体の色を変換します。
- レトロ風**……画像全体の明るさを暗くし、コントラストを上げて、全体のトーンを落とします。



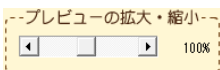
エフェクト

エフェクト画面を表示します。画像にエフェクト枠が表示されますので、エフェクト、枠の位置を設定して、画像にエフェクトをかけます。



プレビューの拡大・縮小……**◀▶**をクリック、または■を移動して、プレビューの拡大・縮小を行います。

- 範囲指定**……エフェクト範囲を数値設定します。
- 初期位置に戻す**……エフェクト枠を初期位置(中央)に戻します。
- エフェクト**……エフェクトを選択します。
- エフェクトイメージ**……エフェクトをかけたイメージをプレビュー表示します。
- 実行**……設定した範囲で画像にエフェクトをかけます。
- キャンセル**……エフェクトをかけずに、設定画面を閉じます。



プレビューの拡大・縮小

◀▶をクリック、または■を移動して、プレビューの拡大・縮小を行います。

よくあるお問い合わせ

インストール・起動について

Q：インストールができない

- A：以下の項目をご確認ください。
- ウィルス対策などのソフトが起動していないか。
 - HDD（ハードディスク）の空き容量は十分にあるか。
 - 管理者権限でログインしているか。
 - Windowsを最新の状態にアップデートしてあるか。

Q：管理者権限を持っていないユーザーアカウントでパソコンを起動し、インストールしようとする 「続行するには管理者アカウントのパスワードを入力して、[OK]をクリックしてください。」と表示 されてインストールができません。

- A：本ソフトをご利用の際には管理者権限を持ったユーザーアカウント上でご利用ください。

Q：ソフトの起動ができません

- A：以下の項目をご確認ください。
- インストールは完了しているか。
 - 管理者権限でログインしているか。
 - 外付けの機器（ハードディスクやUSBメモリ等）にソフトをインストールしている場合、それらの機器がパソコンに接続され、パソコン上で認識されているか。

Q：完全アンインストールの方法を教えてください

- A：作成したデータを残す場合、事前に必要なデータ（作成データや保存データ等）の
コピーを別の場所へ作成された後、OSごとに次の手順で行ってください。

1. 「アンインストール方法（6ページ）」より、アンインストール作業を行います。
2. エクスプローラー画面を表示してコンピューターまたはPC→Cドライブ→
Program Data（※）→IRT→MovEdit4フォルダーを削除します。

※Program Dataは隠しフォルダーです。

隠しフォルダーの表示方法

Windows 7の場合

コントロールパネル→[フォルダオプション]→[表示]タブ→詳細設定: ファイルとフォルダの表示
[隠しファイル、隠しフォルダー、および隠しドライブを表示する]を選択→[適用]→[OK]を
クリック

Windows 8.1、10の場合

エクスプローラー画面左上の「表示」タブをクリックします→「隠しファイル」にチェックを
入れます。

よくあるお問い合わせ

操作について

Q：数字や文字が入力できません 入力しているのに登録されない

A：次の内容をご確認ください。

- 入力する欄でカーソルが点滅しているか
(例:名前を入力する場合は、名前欄の枠の中でカーソルが点滅)
- キーボードの設定(NumLockキーのオン／オフ等)
- 入力した文字が確定された状態であるか(文字を入力したら、ENTERキーを押して確定してください)
- 日付や数字を入力する際、半角で入力しているか
- 漢字やひらがなを入力する際、全角で入力しているか

Q：作成する動画に取り込めるファイル（動画、画像、音楽）の数に制限はありますか？

A：特に制限を設けておりませんが、ファイル数が増えるとパソコンの性能によっては動作遅延が発生する場合があります。

Q：作成した動画をパソコンで作成することができません

A：作成した動画を再生するのに必要なコーデック、フィルタがインストールされている必要があります。

Q：「誰でもできる動画編集4」に取り込んだ動画が正常に動作しない

A：動画編集に必要なコーデック、フィルタがパソコンにインストールされていない場合に正常に動作しないことがあります。
付属の動画コンバーターで動画を変換することで正常にご利用いただける場合があります。

Q：長時間の動画も作成できますか？

A：作成できる動画の時間に制限を設けておりませんが、ご利用いただいているパソコン環境によっては作成中にメモリ不足などが原因でエラーが発生する場合があります。

Q：編集可能な動画ファイル形式を教えてください

A：「誰でもできる動画編集3」に直接取り込める動画ファイル形式はAVI / MPEG1形式となります。
VOB(DVDビデオモード) / AVI / FLV / MPEG1 / MOV / MP4形式の動画、MP3 / WAV / M4A / AAC形式の音楽は事前に「動画コンバーター」にて変換作業を行ってください。

Q：AVCHD規格の動画ファイルには対応していますか？

A：非対応となります。

Q：ビデオカメラの動画ファイルが取り込めません。

A：「誰でもできる動画編集4」非対応の動画ファイル形式である可能性があります。
動画ファイル形式のご確認をお願いいたします。

Q：動画の作成、または変換に失敗する

A：ファイルが破損しているかプロテクトがかかっている可能性があります。
破損や、プロテクトがかかっている場合には作成、変換することができません。

よくあるお問い合わせ

Q：プログラムに割り当てられたメモリが少ない為処理を中止しました。とメッセージが表示されます

A：1. コーデックの変更

動画を出力する際、コーデックの変更お試しください。

例：「Microsoft Video1」であれば「無変換」など。

2. 仮想メモリの拡張

仮想メモリーのサイズを再度、以下の手順で拡張してソフトの操作をお試しください。

【Windows 7の場合】

1. 「スタート」→「コンピュータ」をマウスで右クリック→「プロパティ」を表示します。
2. 画面右側の「システムの詳細設定」をクリックします。
3. 「システムのプロパティ」画面が表示されたら「詳細設定」タブクリック→パフォーマンスの「設定」をクリックします。
4. 「パフォーマンスオプション」→「詳細設定」→「変更」をクリックします。
5. 「仮想メモリ」画面で「カスタムサイズ」の「初期サイズ」「最大サイズ」を「推奨サイズ」と同じ数値にして「設定」→「OK」します。
6. 「パフォーマンスオプション」に戻り、「適用」をクリックしPC再起動します。
7. 再度、本ソフトを起動し、動画の出力を行います。

【Windows 8.1、10の場合】

1. 「スタート」右クリック→「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ」をクリックします。
2. 「システム」をクリックします。
3. 「システムの詳細設定」をクリックします。
4. 「システムのプロパティ」画面が表示されたら「詳細設定」タブクリック→「パフォーマンス」の「設定」をクリックします。
5. 「パフォーマンスオプション」画面が表示されたら「詳細設定」→「仮想メモリ」の「変更」をクリックします。
6. 「仮想メモリ」画面で「すべてのドライブのページングファイル」のサイズを自動的に管理する各ドライブのページングファイルのサイズ」のチェックを外し、「カスタムサイズ」の「初期サイズ」「最大サイズ」を「推奨サイズ」と同じ数値にして「設定」→「OK」します。
7. 「パフォーマンスオプション」に戻り、「適用」をクリックしてパソコンを再起動します。
8. 再度、本ソフトを起動し、動画の出力を行います。

Q：市販のCD、DVDを取り込むことができません

A：市販のCD、DVDはプロテクトがかかっている場合、取り込むことはできません。

Q：DVDに書き込みできますか？家庭用プレイヤーでの再生に対応したDVDを作成できますか？

A：DVDへの書き込みはできません。また家庭用プレイヤーでの再生に対応したDVDを作成することはできません。

Q：作成した動画をDVDに書き込んだが、家庭用プレイヤーで再生できません

A：DVDへの書き込み時、データファイルとして書き込まれた可能性があります。

家庭用プレイヤーで再生可能なDVDを作成するためには別途専用ソフト等が必要になります。

よくあるお問い合わせ

Q：ハードディスクの空き容量が極端に減ってしまった

A：下記内容をお試ください

- 出力が完了した動画ファイルは、別のハードディスクドライブ等へ保存
- ディスククリーンアップ等にて一時フォルダ内などの不要データを削除する

操作について【動画コンバーターについて】

Q：出力できるファイルの種類は？

A：動画はMPEG1形式、音楽はWAV形式となります。

Q：リストから任意で選択したファイルのみリッピングしたい

A：リストからリッピングしたい項目をCtrlボタンで選ぶことができます。

操作について【CDリッピングツールについて】

Q：出力できる音楽の種類は？

A：出力対応ファイルはWAV形式となります。

Q：リストから任意で選択したファイルのみリッピングしたい

A：リストからリッピングしたい項目をCtrlボタンで選ぶことができます。

操作について【誰でもできる写真編集Lite2について】

Q：「戻す」で途中までしか戻らないんだけど、何回前の段階まで戻れるの？

A：5回前の段階まで戻ることができます。

Q：画像に絵を追加したい

A：本ソフトには、画像を合成する機能、絵を描く機能はありません。

その他

Q：本ソフトを他のパソコンと同時に使うことはできるの？

A：ネットワーク経由や、他のパソコンのデータとの同期はできません。

本ソフトはインストールを行ったパソコン上でご使用ください。

Q：新しいパソコンに買い換えただけで、前のパソコンで作成したグループデータは使えるの？

A：下記手順にて移行をお願いします。

エクスプローラー画面を表示します。

コンピューターまたはPC→Cドライブ→Program Data (※) →IRT→MovEdit4→projectフォルダーをコピーします。

新しいパソコンのMovEdit4フォルダー内に→projectフォルダーを上書き貼りつけします。

※Program Dataは隠しフォルダーになっている為、表示されていない場合があります。

隠しフォルダーの説明は70ページをご参照ください。

Q：入力した文字が文字化けしてしまう

A：ご利用パソコンの言語設定をご確認ください。また併せて日付の設定もご確認ください。

よくあるお問い合わせ

その他

Q：画面の一部が切れた状態で表示される

A：画面解像度を推奨サイズ以上に変更してください。

【Windows7の場合】

1. デスクトップで右クリック→「画面の解像度」をクリックします。
2. 解像度を1280×1024以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。
※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

【Windows 8.1の場合】

1. デスクトップで右クリック→画面の解像度をクリックします。
2. 解像度を1280×1024以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。
※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

【Windows 10の場合】

1. デスクトップで右クリック→「ディスプレイ設定」をクリックします。
2. 「ディスプレイの詳細設定」をクリックします。
3. 解像度を1280×1024以上に設定し「適用」ボタンをクリックして設定完了です。
※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

Q：ボタンが見えなくなってしまう クリックしても反応しない

A：お使いのパソコンのDPI設定が標準以外(96DPI以外)に変更されている可能性があります。

以下の手順にてDPI設定を変更してください。

【Windows 7の場合】

1. デスクトップで右クリック→「画面の解像度」をクリックします。
2. 「ディスプレイ表示の変更」が表示されましたら、
「テキストやその他の項目の大きさを変更」をクリックします。
3. 小-100%にチェックを入れ「適用」をクリックします。
4. 「これらの変更を適用するには、コンピューターからログオフする必要があります。」と
確認を求められますので、「今すぐログオフ」をクリックします。
5. ログオフされますので、再度ログインすると設定完了です。

【Windows 8.1の場合】

1. デスクトップで右クリック→「画面の解像度」をクリックします。
2. 「ディスプレイ表示の変更」が表示されましたら、
「テキストやその他の項目の大きさを変更」をクリックします。
3. 小-100%にチェックを入れ「適用」をクリックします。
4. 「これらの変更を適用するには、コンピューターからサインアウトする必要があります。」と
確認を求められますので、「今すぐサインアウト」をクリックします。
5. パソコンからサインアウトされますので、再度サインインすると設定完了です。

【Windows 10の場合】

1. デスクトップで右クリック→ディスプレイ設定をクリックします。
2. 「ディスプレイのカスタマイズ」が表示されましたら、
「テキスト、アプリ、その他の項目のサイズを変更する」の
青色のつまみを左端に移動して100%に設定し、「適用する」ボタンをクリックします。
※「適用する」がクリックできない場合は画面を閉じてパソコンを再起動してください。
3. 「一部のアプリは、Windowsをいったんサインアウトしてからサインインし直した後で、
最適に表示されます」と表示されますので、
「今すぐサインアウトする」をクリックします。
4. サインアウトされますので、再度サインインすると設定完了です。

よくあるお問い合わせ

Q: 「2017 ****」は日付ではありません…というエラーメッセージが表示される

A: Windowsの日付形式の設定が標準のもの以外になっているとアプリケーションソフトが正常に動作(表示等)がされない場合があります。

以下の手順で設定をご確認の上、標準の設定にて本ソフトをご使用ください。

【Windows 7の場合】

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「時計・言語・および地域」→「地域と言語」をクリックします。
4. 「形式」タブを選択して、「日本語(日本)」に設定されていることを確認後、「追加の設定」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「データ形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
「カレンダーの種類」 西暦(日本語)
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動します。

【Windows 8.1の場合】

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. マウスポインタを右下の角に移動し、設定ボタンをクリックします。
3. 右側に設定画面が表示されましたら「コントロールパネル」をクリックします。
4. 「時計、言語および地域」→「地域」をクリックします。
5. 言語が「日本語」に設定されていることを確認後、「形式」タブを選択して「追加の設定」をクリックします。
6. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「データ形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
「カレンダー」 西暦(日本語)
7. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動します。

【Windows 10の場合】

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートボタンを左クリックして、スタートメニューから「設定」をクリックします。
3. 設定画面が表示されますので、その中から「時刻と言語」をクリックします。
4. 「時刻と言語」画面が表示されましたら、左側のメニューにある「地域と言語」をクリックし、国または地域が「日本」に設定されていることを確認します。
5. 次に、左側のメニューにある「日付と時刻」をクリックし、画面下の方にある「日付と時刻の形式を変更する」をクリックします。
6. 表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
日付(短い形式) → yyyy/MM/dd
日付(長い形式) → yyyy'年'M'月'd'日'
設定しましたら、画面を閉じます。
7. パソコンを再起動します。

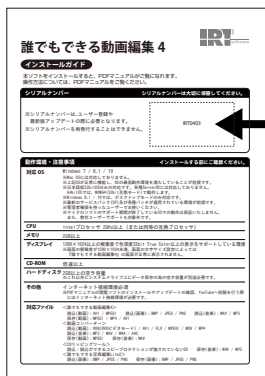
Windows OSやパソコン本体・プリンターなどの周辺機器に関する詳細は、各メーカー様へお問い合わせください。弊社では一切の責任を負いかねます。

お問い合わせ窓口

本ソフトに関する、ご質問・ご不明な点などございましたら、パソコンの状況など具体例を参考に出来るだけ詳しく書いていただき、メール・電話・FAX等でユーザーサポートまでご連絡ください。

○ソフトのタイトル・バージョン
例:「誰でもできる動画編集4」

○ソフトのシリアルナンバー
「インストールガイド」の表紙に貼付されています。



シリアルナンバーシール
貼付場所

○ソフトをお使いになられているパソコンの環境

・OS及びバージョン

例:Windows 10

Windows Updateでの最終更新日〇〇年〇月〇日

・ブラウザのバージョン

例:Internet Explorer 11

・パソコンの仕様

例:SONY XXXX-XXX-XX

PentiumIII 1GHz HDD 500GB Memory 2GB

・プリンターなど接続機器の詳細

例:プリンター EPSONのXXXX(型番)を直接ケーブルで接続している
インクジェットプリンター、ドライバーソフトは更新済み

○お問合せ内容

例:～の操作を行ったら、～というメッセージがでてソフトが動かなくなった
□□□部分の操作について教えてほしい…etc

○お名前

○ご連絡先など

※メールの場合、お客様のメールサーバーのドメイン拒否設定により、弊社からのメールが受信されない場合がありますので、その際は設定をご確認ください。

お問い合わせ窓口



ご質問・ご不明な点がございましたら、サポート専用番号へご連絡ください。コンピューターのスペックや周辺機器などの状況を詳しくお調べの上、お伝えください。

メールでのお問い合わせ

E-mail info@irtnet.jp

サポート時間：10:00～17:30（土・日、祭日を除く）

※通信料はお客様負担となります。

お電話・FAXでのお問い合わせ

TEL 050-3538-6703

FAX 050-3538-6704

サポート時間：10:00～17:30（土・日、祭日を除く）

※通信料はお客様負担となります。

※ユーザーサポートのサービス内容、電話・FAX番号等は変更される場合があります。

最新の情報は、弊社ホームページ<http://irtnet.jp/>にてご確認ください。

IRTホームページ

URL <http://irtnet.jp/>

ホームページでは、**ソフトウェアの最新情報、アップデート情報**をお知らせしております。最新版のソフトウェアをダウンロードしてお使いいただけます。

■ご注意

お客様よりいただいたお問合せに返信できない現象が多発しております。

FAX及びe-mailでのお問合せの際には、ご連絡先を正確に明記の上、サポートまでお送りくださいますようお願い申し上げます。

また、お問い合わせいただく前に、プリンター等の設定などを今一度ご確認ください。

時間帯等によっては、混雑等により一時的に電話が繋がりにくい場合があります。

その際はお手数ですが、時間をずらしておかけ直してください。



株式会社アイアールティー